



SEA-DOO®



2009

オペレーターズガイド

セーフティビークルおよびメ
ンテナンス情報を含みます

**GTI™, GTX⁺, RXP™,
RXT™, WAKE™
SERIES**

⚠ 警告

このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報が載せられています。

運転者の推奨最低年齢：16歳。

船体からこの「オペレータガイド」を持ち出さないでください。

2 1 9 7 0 1 4 6 0

 **警告**

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(SAFETY DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

 **警告**

このウォータークラフトは、過去に乗ったことがある他のボートの性能を超えています。新しいウォータークラフトに慣れるまで、十分に時間をかけてください。

カリフォルニア州「PROPOSITION 65」に基づく警告

 **警告**

本製品は、ガンや先天性欠損症または他の生殖における危害を引き起こすことがカリフォルニア州に知られている化学製品を含んでいるか、発します。

米国内では、製品の流通は BRP US Inc. が行います。

Knight's Spray-Nine⁺ は、Korkay System Ltd の商標です。GTX⁺ は、Castrol Ltd の商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社に帰属します：

XP-STM

O.P.A.S.TM

SEA-DOO®

T.O.P.S.TM

Rotax®

Sea-Doo LKTM

DESSTM

RXPTM

4-TECTM

GTITM

VTSTTM

RXTTM

WAKETM

前書き

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実施するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しておられます。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために**納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)**にご署名を頂いております。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ボートについての情報。

お客様が安全な航路をとるよう強くお勧めします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によって、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。



安全喚起記号は、人が負傷する恐れがあることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く恐れがあることを示します。

必ずお読みください 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

使用前に、Sea-Doo PWCに貼付されている警告 / 安全性ラベル、オペレーターズガイド、他の安全に関するすべての資料を読み、その内容を理解するとともに、**安全性DVD**をきちんと見てください。“△”記号は警告記号であり、従わない場合は人員の死亡を含む重大な負傷を招く恐れのある指示内容であることを示しています。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー / オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

本ガイドは製品を正しく使用するために必要不可欠なものです。防水性の袋に入れて、常にウォータークラフトに搭載してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されており、内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは、ウォータークラフトを売却する場合も、防水性の袋に入れて常に搭載しておいてください。

目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	1
この『オペレーターズガイド』について	1

安全に関する情報

一般的な注意	8
一酸化炭素中毒の回避	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避	8
高温部分による火傷の回避	8
特別な安全メッセージ	10
運転に関して覚えておくこと	10
ウォータースポーツ	12
低体温	15
安全な航路	15
安全器材	16
必要な安全器材	16
追加で推奨される装置	18
安全な航行の練習	20
薬物やアルコール	20
安全な操作	20
航路の規則	23
運航規則	23
給油の手順	25
推奨燃料	25
給油の手順	25
トレーラーによる運搬	27
進水 / 積み込み	28
重要なラベルの位置	29
乗船前の点検	36
船体 (ハル)	37
ジェットポンプウォーターインテーク	37
ビルジ	37
バッテリー	37
燃料タンク	38
エンジンコンパートメント	38
エンジンオイル	38
エンジン冷却液	38
ステアリングシステムとサイドベーン (O.P.A.S.)	38
スロットルシステム	39
シフターシステム	39
可変トリムシステム (VTS)	39
ストレージコンパートメントカバーとシート	39

乗船前の点検(続き)	
ウエイクボードラック	39
スキー/ウエイクボードポスト	39
バラストタンク	40
DESS ポストおよびエンジンスタート/ストップボタン	40

ボートについての情報

操縦装置、各コンポーネントと計器類	42
DESS ポスト(エンジンストップスイッチ)	45
ハンドルバー	47
スロットルレバー	47
エンジンスタート / ストップボタン	48
可変トリムシステム(VTS)	48
シフトレバー	50
インフォメーションセンターゲージ	51
グローブボックス	53
GPS レシーバー (グローバルポジショニングシステム)	54
フロントストレージコンパートメント	55
リアシートラッチ	58
シートラッチ	59
リアストレージバスケット	60
バウ(船首)アイレットとスターン(船尾)アイレット	60
係船クリート	61
ボーディングステップ	61
ビルジドレンプラグ	61
スキー/ウエイクボードポスト	62
ウエイクボードラック	63
埋め込み式カーゴクリート	65
バラストシステム	65
操作の説明	69
作動原理	69
ウォータークラフトへの乗船	74
エンジンの始動	76
ライディング	77
リアグラブハンドル	78
ウエイクボードラックとバラストタンクの操作	78
波の荒いときや視界の悪いときの航行	78
波を横切るとき	78
停止 / ドック入れ	79
浜辺に乗り上げるとき	79
エンジンの停止	79
使用後のお手入れ	80
特殊な手順	83
ジェットポンプウォーターインタークとインペラーの清掃	83
ウォータークラフトが転覆したとき	84
ウォータークラフトが水没したとき	84

特殊な手順(続き)	
エンジン内に水を吸い込んだとき	85
水上でのウォータークラフトの曳航	85

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール	88
10 時間点検	92
メンテナンスの手順	93
エンジンオイル	93
エンジン冷却液	94
スロットルボディ	96
スロットルケーブル	96
ヒューズ	97
ライドプレートとウォーターインテークグレート	99
スキー/ウエイクボードポスト (装備されている場合)	99
ボディと船体	99
保管、シーズン前の準備	100
保管	100
シーズン前の準備	104

技術情報

識別番号	106
船体 (ハル)	106
エンジン	106
エンジンの排出ガスに関する情報	107
製造者の義務	107
ディーラーの義務	107
オーナーの義務	107
EPA 排出ガス規制	107
CE適合性宣言	108
仕様	109

トラブルシューティング

技術的なガイドライン	124
モニタリングシステム	128
パイロットランプとメッセージ表示の情報	128
ブザーのコード情報	129

保証

BRP 限定保証 - 米国およびカナダ: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト	132
4-TEC® エンジン搭載の2009年モデル SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定	136
BRP 国際限定保証: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト ...	140
欧州経済地域向け BRP 限定保証: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト	144
プライバシー保護に関する情報/放棄	148
住所と所有権の変更	149

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、に眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見ても、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることもあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなりますが、閉じ込められた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長く引きこもることがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

▲ポートハウス、堤防または他のポートの付近のように換気が悪いが、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気量としていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。

▲窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。

▲エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもありま

す。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

▲燃料の補給は、炎、火の粉、煙草の燃料を吸っている人やその他の点火の危険を原外から離れ、よく換気された屋外で行ってください。

▲決して、エンジンの稼働中には燃料を補給しないでください。

▲決して、燃料タンクから溢れさせないでください。温度の変化で燃料が拡散する場合がありますので、燃料タンクに若干の余裕を残してください。

▲こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。

▲決して、燃料キャップが外れたまま始動や運転をしないでください。

▲燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。

▲ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

▲決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。

▲ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

ライドプレート、エキゾーストシテムやエンジンは運転中に高温になります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

承認を受けていない修正や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、

事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

運転に関して覚えておくこと

▲ このウォータークラフトは、これまでに大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようしてください。そのような機会が持たなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗り練習をし、各操作装置のレスポンスを確認してください。アイドリング以上で回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性は同じではありません。操縦性はモデルごとにより異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

▲ スロットルレバーをアイドル位置に戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。

▲ 大半のウォータークラフトと同様に、このウォータークラフトにはブレーキはありません。停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。さまざまな状況下での停止距離の感覚を身につけるために、他の交通のない場所で停止や接岸の練習をしてください。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはため口にウォータークラフトのリバーを使わないでください。

▲ 乗員が適切に着席していない場合や人が近くの水中にいる場合は、ウォータークラフトを始動または運転しないでください。

▲ ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂着物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

▲ 全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

▲ 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウエイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化するし、より高い技量が求められます。

▲ 一部のPWCには水上スキー、チューブまたはウエイクボード、用いる引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットあるいはスキーポールが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するたすめに、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

▲ 内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。例えばフィギュアエイトなどのようにアッパーデッキが水没するような操船は、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の特殊手順と保証のセクションを参照してください。

▲ エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると負傷または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらぬようにしてください。係留中やラフディング中などです。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

航行前に

▲ 安全上の理由と適切な整備から、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める“始業点検”を行ってください。

- ▲ 定員プレートや仕様に記載されている、ウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。低力下は、荒海の場合、積載量が低下し、常識や良好な判断を怠る弁解にはなりません。
- ▲ PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのポート用具を定期的に点検し、安全な作動状態にしてください。
- ▲ 最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。
- ▲ 消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員に安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。
- ▲ 天候に注意してください。出航前に地元天気予報をチェックしてください。状況の変化に気を配ってください。
- ▲ 乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況をチェックしてください。
- ▲ 予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターと同乗者

- ▲ 使用前に、Sea-Doo PWCに貼付されている警告/安全ラベル、他『オペレーターズガイド』、他安全に関するすべての資料を読み、その内容を理解するとともに、安全DVDをきちんと見てください。“△”記号は警告記号であり、従わない場合は人員の死亡を含む重大な負傷を招く恐れのある内容であることを示しています。
- ▲ ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認し、通にしてください。その地域の道路交関する法令も調べておく必要があります。また、その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておくかなければなりません。さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などは、安全な通航に影響します。悪天候下でのウォータークラフト使用はお勧めできません。
- ▲ 安全とウォータークラフト整備の観点から、ウォータークラフトを使用する場合は、『オペレーターズガイド』に定める“始業点検”を必ず行ってください。セーフティランヤードは常にオペレーターのPFDにつないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。
- ▲ また、ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させないよう、ポストからDESS™キーを外してください。セーフティランヤードをつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトは停止しません。
- ▲ 薬物やアルコールの影響がある場合は、反応時間が低下し、判断力を損なうので、決してPWCを操船しないでください。連邦法違反でもあります。ウォータークラフトは、必ず資格のある運転者だけが操船してください。
- ▲ 太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があるので覚えておいてください。
- ▲ 予期せぬ事態でオペレーターが操船できなくなる場合に備えて、少なくとも同乗者の1人はウォータークラフトを操船できなければなりません。

- ▲ 16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。
- ▲ ウォータークラフトを運行するときには、常にセイフティランヤードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。
- ▲ オペレーターおよび同乗者が泳げることを知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所へ乗り入れたりする場合は、事前に関胸くらいの水場の場所を水中からウォータークラフトに戻り泳ぐ練習をしてください。同乗者が泳ぐ方法を知らない場合は、同乗者が常にPDを着用していることを確認し、十分な予防措置をとってください。

ウォータースポーツ

警告

怪我を避けてください！PWCはパラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そうした用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、適切なウォータースポーツ用のみ使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、オペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かが牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かな運転者から学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。運転者が常にウォーター

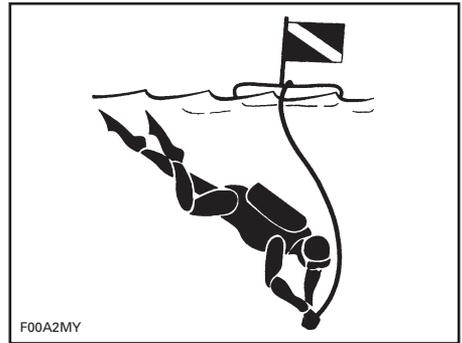
クラフトの操船に集中できるように、船上の別の人が水中の人を観察するようにしてください

ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- ▲ 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- ▲ 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。タイプ-IVの水上スキー用胴衣は認定済みで実用的なPFDです。
- ▲ 船上の別の人が牽引されている人を監視し、参加者の手信号を運転者に知らせるようにしてください。運転者は常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- ▲ 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ▲ どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- ▲ 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいと弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- ▲ 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。

- ▲ ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- ▲ 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- ▲ 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



潜水中のダイバーのフロート

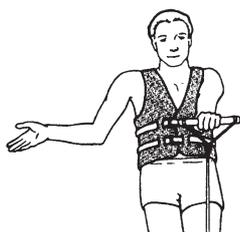


遊泳域を示すブイ

- ▲ 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の州で違法です。
- ▲ 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。毎時40 km(25 mi)の速度の場合、ウォータークラフトの前方60 m(200 ft)の場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- ▲ 近くの水中に人がいるときは、エンジンを止めて、点イグニッションキーを取り外してください。
- ▲ 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45 m(150 ft)は離れてください。

警告

怪我を避けてください！ エンジンがオフのときでも、ジェットポンプやインテークグレート付近には人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



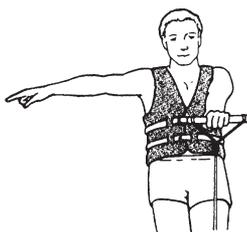
加速-
手のひらを上に向けます。



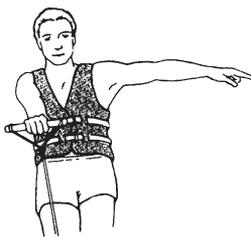
減速-
手のひらを下に向けます。



速度 OK -
腕を上向きに曲げ、親指と人差し指で円を作ります。



右折-
腕を右方向に伸ばします。



左折-
腕を左方向に伸ばします。



乗船エリアに戻る-
腕を水面に対して45度向け、スイングします。



モーター停止 -
喉元で手を横に引きます。



停止-
手を上に上げ、手のひらを前向きにして、警察官スタイルです。



落水後スキーヤーは OK
頭上で両手を握り締めます。



助けてください、またはスキーヤー落水-注意 -
片方のスキー板を縦にします。

F00A2NL

水上スキーのシグナル

水上スキーに関する詳細情報は、全米水上スキー連盟(American Water Ski Association, 1251 Holy Cow Road, Polk City, FL 33868 (1 863 324-4341))まで問い合わせてください。

インターネットWEBサイト : www.usawaterski.org/
電子メール : usawaterski@usawaterski.org

低体温

低体温、水への体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人が低体温になると、彼または彼女は意識を失い、溺れます。

PFDFは、その断熱効果から、生存可能時間を長引かせることができます。

当然、水がより暖かいければ、人はあまり断熱を必要としません。冷たい水中(4.4°C (40°F)以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮に入れるべきです。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができず浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不必要な水泳は、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志の違いを生じさせます！
- 二人以上の人がある場合、救助を待っている間、集まっていることは推奨されません。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

ウォータークラフトを使用する場合およびその水域に適用される地元の国、船舶関連法令を確認してください。その地域の道交法も調べる必要があります。航路も十分に調べ、内容をおこななければなりません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地域の所管官庁に相談してください。

安全器材

必要な安全器材

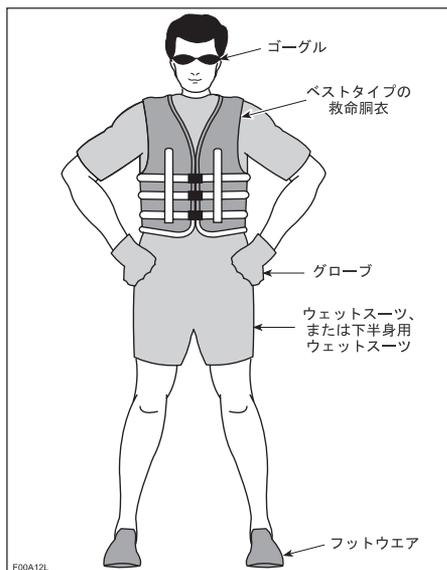
法令に定められた安全品目は必ず携行し、船上で使いやすい状態にしておいてください。詳細については地域の法令を確認するか、最寄りの Sea-Doo 認定ディーラーまでご連絡ください。通常必要な安全品目には、ホイッスルなど音響信号装置、防水懐中電灯や認定発炎筒、浮揚性のヒービングライン、アンカーとロープ*、ペイラー*、適切な消火器*などが含まれ、これらに限られません。カナダでは、PWCへの全搭乗者がPFDを着用している場合“*”を付けた品目は必須ではありません。

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した沿岸警備隊認定の救命胴衣（PFD）の着用が義務付けられています。

オペレーターとウォータークラフトの乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフの合ネを使用できるようなしておく必要があります。風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあるからです。

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護できる衣服を着用してください：

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った衣服で、同等の保護効果が期待できるもの。たとえば、自転車用の薄手のシヨーツなどは不向きです。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与え、恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、ゴーグル/メガネの着用をお勧めします。また、足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣 (PFD)

多くの国の規則は、レクリエーション用のウォータークラフトの乗員が少なくとも1つの認定済み救命胴衣（PFD）を持っていることを要求し、ウォータークラフトが運行している間は13才以下の子供たちは全員が常にPFDを着用していることを要求しています。すべてのPFDが使用可能な状態であり、アクセスしやすく、承認番号が読みやすくマークされており、乗船している各人に適切なサイズ（PFDに記載されている体重と胸囲の範囲内）であることが確認されるまでは、ウォータークラフトを使用してはなりません。

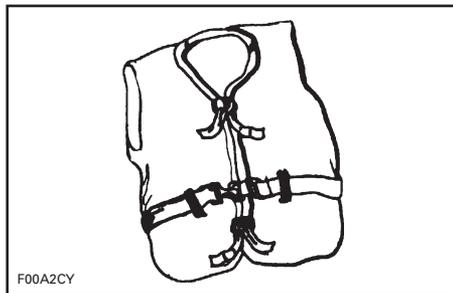
PFDは頭を水上に出しておくのを助ける、水中にいる間、満足な位置でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。体重と胸囲は、サイズPFDのサイズを決めるのに使用される一般的な方法です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備さ

れており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFD タイプ

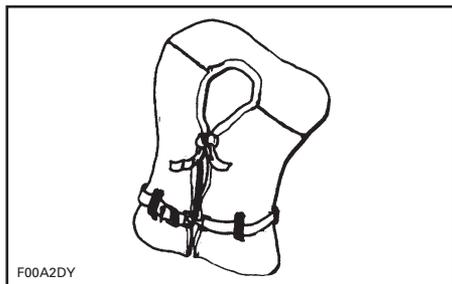
5種類の認定済み PFD があります。

PFD タイプ I、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をつつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプ I は、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも効果的です。



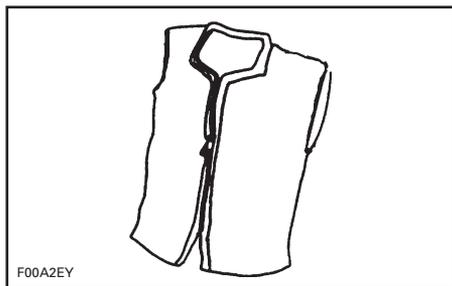
タイプ I — 装着型

PFD タイプ II、装着型でタイプ I と同様に着用者を回転させますが、タイプ I ほど効果的ではありません。タイプ II が同じ条件下で回転させられる人数は、タイプ I と同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、この PFD の使用をが好ましいかもしれません。



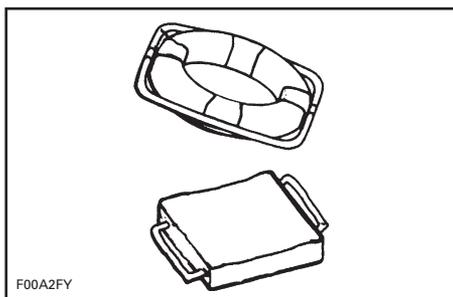
タイプ II — 装着型

PFD タイプ III、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させる装着型です。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させしません。タイプ II PFD と同程度の浮力であり、他の人々がウォーターアクティビティを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプ III — 装着型

PFD タイプ IV、前に説明した PFD に加えて投げ込み可能型が必要です。最も一般的なタイプ IV PFD は浮揚性のクッションまたは救命浮き輪です。水中の人に向けて投げ、彼または彼女が救出されるまで掴んで保持できるように設計されています。タイプ IV PFD は常に役に立つ状態であり、すぐに利用できなければなりません。救出が遅れたり、利用者が低体温(体熱の損失)で弱っている場合は、この PFD をつかむことは難しいかもしれません。



タイプⅣ—投げ込み可能型

PFDFタイプⅤ、装着型は着用しなければなりません。ふくらますと、タイプⅠ、ⅡまたはⅢのPFDFに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできないでしょう。

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、頭部が硬いものに当たった場合の衝撃緩和に役立ちます。例としては、衝突の際の相手のウォータークラフトに頭部が当たる場合が考えられます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは、顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方、ウォータークラフトから転落した場合のいくつかの状況下では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力加わる恐れがあります。これは、

窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡事故に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらしたりすることによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験や考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？、などが含まれます。

結論

どのような選択をした場合でも、あらゆる種類のリスクを最小に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。したがってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプのものが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選ぶようにしてください。

レース

競技自体の性質と、ウォータークラフト同士が近接しているという事実から、参加台数の多いPWC競技においてはヘルメットを着用することをお勧めします。競技統括組織が定めるヘルメット要求には必ず従ってください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手されることを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 權(かい)
- 救急箱

- 水路図
- 日焼け止め
- 飲料水や食料の救援物資。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できることがあります。

安全な航行の練習

あなたには自分自身の安全、同乗者の安全、そして仲間の安全に関する責任があります。初めからスマートな運転を行うことが安全の秘訣です。

薬物やアルコール

PWCの操船中は、薬物やアルコールの摂取しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操縦は冷静で、注意深い用心が求められます。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合は、ウォータークラフトを操縦する重大な罰則である連邦法の違反にもなり得ます。連邦法は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独でも、薬物やアルコールの組み合わせで、断片的な低減を、安全な操縦能力を阻害します。



警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！影響を受けて操縦することは、あなたの同乗者や他の船の乗員の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けてウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

安全な操作

- ▲ スロットルレバーをアイドル位置に戻すと方向制御がしにくくなり、エンジンを停止すると方向制御がまったくできなくなります。操船にはスロットルが必要です。
- ▲ さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などは、安全な航行に影響します。悪天候下でのウォータークラフトの使用はお勧めできません。

▲ セーフティランヤードは常にオペレーター'のPFDにつないでおくとも、ハンドルバーにからまないとよいようにしてください。エンジンが自動的に停止する場合があります。また、ライディングの後には、子供や他の人が乗るのを始動させず、エンジンが停止するまで待ってください。セーフティランヤードをつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトは停止しません。

▲ 自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。また、ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようにしてください。

▲ 常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

▲ ウォータークラフトは十分な高性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なめらかな高速走行が許される場合、速度が速く、大きな力が発生する可能性があります。

▲ 旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷のある可能性があります。常に余裕のある心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

▲ 水深の浅い場所では十分に注意を払い、低速で走行して事故を招きません。また、水底の砂や岩、ジェットポンプにより巻き上げられた後方へ飛ばされ、人たる恐れがあります。

▲ウォータークラフトがリバー・スエーデン機を備えていても、停止には使用しないでください。オペレーターや同乗者が前方に投げ出されて、ハンドルバーや障害物にぶつかる恐れがあります。

▲また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

オペレーター / 同乗者が注意すべきこと

ウォータークラフトを利用する場合、オペレーターには、安全に関する注意を同乗者に知らせる義務があります。

▲誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。また、ステアリング用可動部品（ノズル、サイドペーン、リンケージ等）には人を近づけないでください。

▲サンデッキを装備している場合は、サンデッキやスイムプラットフォームに人が乗った状態でエンジンを始動したり走行したりしないでください。付近の水の中に人がいる場合も同様です。ジェットノズルから吐き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

▲エンジン始動時やウォータークラフト走行時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップやシートストラップ、あるいは前の人の腰につかまるようにさせてください。

▲特に同乗者を乗せた状態で加速する場合、発進時や走行中に加速するのではなく、常に徐々に加速を行うようにしてください。急加速を行っていると同乗者がバランスを崩れたり、グリップから手が離れたりして、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるが、同乗者が急加速を予測して

▲エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、衣服の弛み、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

▲落水やジェットノズルによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。

▲人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、うっかりエンジンが始動してしまわないように、必ずポストからDESSキーを外してください。

▲日射、風、アルコール、薬品、疲労、疾病などは、判断力や反応時間に悪影響を与えることがありますので、注意が必要です。

▲PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。多くの州では、未成年者の最法低年齢やライセンス条件については法律があります。詳細情報については州の船舶運行に関する当局にお問い合わせください。BRPでは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることをお勧めします。

ウォータークラフトの操縦性 / 曳航

▲ウォータークラフト使用時は、積載重量や定員をオーバーしないようにしてください。水上スキー / ウィンイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

▲ウォータークラフトの操縦性に影響するようないくつかの装置は取り付けしないでください。

- ▲ 一部のPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード、用の引き綱を付けた使用できる曳航用アイレットがあるか、装備ポールの装着されているか、装備可能かどうかをパラセイルや他の船舶定規を牽引するために、これらの固定部分をポイントやPWCの他の部分の人も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。
- ▲ 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするウォータークラフトの高い操縦技量が求められます。
- ▲ 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- ▲ チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。止むを得ない場合を除き、急な旋回はしないでください。また、桟橋、遊泳者、船舶、障害物などからは安全な距離を保ってください。
- ▲ 曳航ロープは十分な長さとおさのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。一部のポートなどでは特別製の曳航装置を取り付けることができますが、PWCにもあります。PWCに曳航用ポールなどを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。
- ▲ 急旋回中やサークルング中に曳航ロープが弛むと、重大な負傷の原因になる恐れがあります。落水した人の首や手足に緩んだロープが巻きついて、重傷を伴う事故を招く恐れがあります。

▲ ウェイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要ががあります。スピンアウトなどの激しい操作は避け、波によるジャンプは絶対に行わないでください。常に識別的な操作を行い、速度を抑え、速く走ると、速度を抑制した点への注意を怠ると、ウェイクボードが外れたり、振り落とされたり、乗員がウェイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

▲ 低速航行水域に関する規則、およびその水域を利用する他の人々や環境には十分な注意を払ってください。PWCの「船長」およびオーナーとして、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

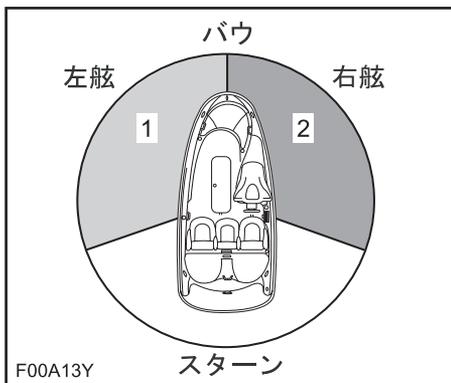
忘れないでください：初めからスマートな運転を行うことが安全の秘訣です！

航路の規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められたものです。

通常回避は右側に行い、他の船舶、遊泳者、障害物との間に安全な距離を保ちながらこれらを回避します。

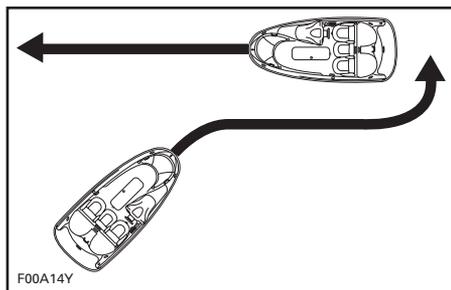


代表的な例

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

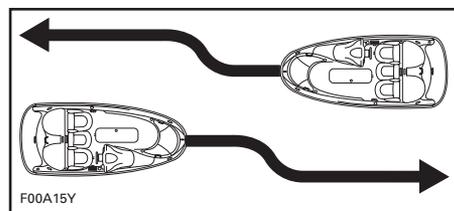
前方の船舶に進路を譲って右側に回避。他の船舶の前方を横切ってはけません。



代表的な例

対向の場合

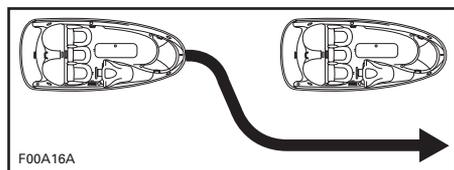
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保つ。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や制限水域に入りつつあるかどうかも示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状である程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

- ▲ 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。
- ▲ 他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。
- ▲ レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、他の船舶や人、障害物などから安全な距離を保ってください。
- ▲ 航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラブの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。
- ▲ このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回を行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。
- ▲ 他の船舶類と同様に、このPWCにもブレーキはありません。停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。さまざまな状況下での停止距離の感覚を身につけるために、他の交通のない場所で停止や接岸の練習をしてください。
- ▲ 衝突を避けるには、速度を維持するか、場合によっては増速する必要があります。

給油の手順

推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

最低オクタン価	
北米 内	(87 (RON + MON)/2) (1)
北米 以外	92 RON (1)

(1) スーパーチャージャー付きモデルでは、最適のエンジン性能を得るためにスーパー無鉛燃料を使ってください。

必ずお読みください これ以外の燃料や燃料混合液類を試さないでください。10%を超えるエタノールを含んだ燃料を使用しないでください。推奨の燃料以外を使用すると、ウォータークラフトの性能低下、燃料システムの重要な部品およびエンジンコンポーネントの損傷につながる可能性があります。

給油の手順

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。つねに換気の良い場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入りすぎないようにし、給油口ぎりぎりでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ず拭き取ってください。

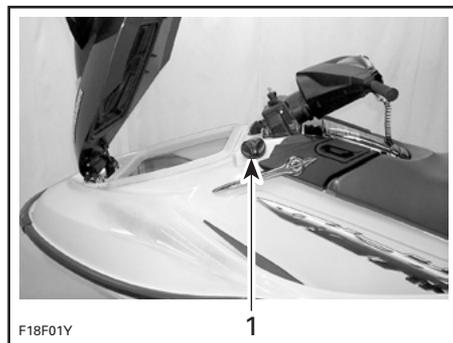
エンジンを止めます。

必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

燃料タンクキャップにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントカバーを開いてください。



代表的な例

1. 燃料タンクキャップ

燃料タンクキャップを左回りに外します。

給油ノズルをあまりフィルターネックの奥の方まで差し込まないでください。

タンクから空気が逃げられるようにゆっくりと給油して、燃料の吹き返しを防止してください。燃料をこぼさないように注意してください。

燃料がフィルターネックの根元のところまで達したら、給油を止めます。燃料があふれ出るのを防ぐため、フィルターチューブの部分まで燃料を満たさないでください。入れすぎではありません。

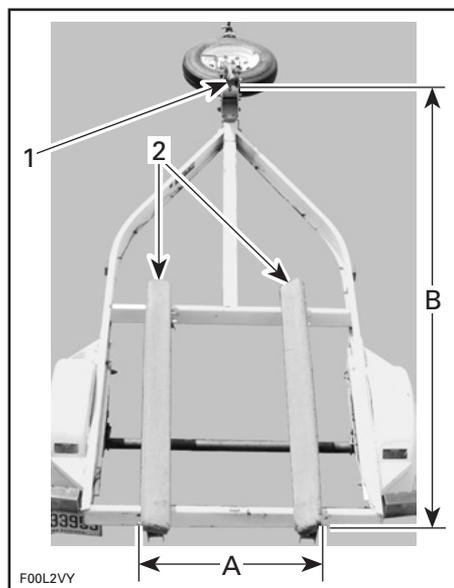
キャップを取り付けて最後までしっかりと締めてください。

 **警告**

燃料キャップを取り替える必要がある場合は、必ず BRP 気燃料キャップだけを使用してください。さもなければ、ウォータークラフトの燃料系の完全性が損なわれます。市場に同等の燃料キャップはありません。

トレーラーによる運搬

必ずお読みください O.P.A.S. サイドバーンの損傷を防ぐため、トレーラーのレールの間隔は、レール自体の幅も含めて71 cm (28 in) を超えないようにしてください。また、ウォータークラフトのバウ（船首）の固定ポイントから両方のレールの後端までの距離が2.59 m (102 in) を超えないようにしてください。下の図を参照してください。



O.P.A.S. 用トレーラー

1. ウォータークラフト前部（バウ）固定ポイント
2. レール

A. 71 cm (28 in)
B. 2.59 m (102 in)

燃料タンクキャップがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

警告

このウォータークラフトを直立させて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢で運搬することをお勧めします。

その地域のトレーラーの牽引についての法律と規則、特に次のような点に関する規則を確認してください：

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

ウォータークラフトを前後（バウ / スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかりと固定してください。必要があれば、さらに追加のタイダウンベルトを使用してください。

必ずお読みください シートまたはクラブハンドルの上にロープやタイダウンベルトをかけないでください。これらの部分が損傷するおそれがあります。ロープやタイダウンベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、プロテクターとしてウエスなどでロープまたはベルトを包んでください。

すべてのストレージコンパートメントカバーとシートのラッチが正しくかかっていることを確認します。

警告

トレーラーによる運搬の際には、シートのラッチがしっかりとかかっていることを確認してください。

Sea-Doo カバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

WAKE モデル

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くににいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

警告

また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くに人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注: ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

警告

バラストタンクに水が残っているウォータークラフトを牽引しないでください。

バラストの重量がトレーラー、車軸、タイヤ上の負荷を高め、早過ぎる磨耗や故障の原因となるおそれがあります。これにより、トレーラーの重心位置が上がり、路上でのボートの安定性の低下を招きます。トレーラーで牽引する前に、必ずバラストバッグを空にしてください。

進水 / 積み込み

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジのドレンプラグが完全に締まっていることを確認してください。ウォータークラフトをトレーラーに積み込んだ後は、ドレンプラグを外してビルジ内の水を排出してください。

重要なラベルの位置

あなたのウォータークラフトには次のようなラベルが貼付されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

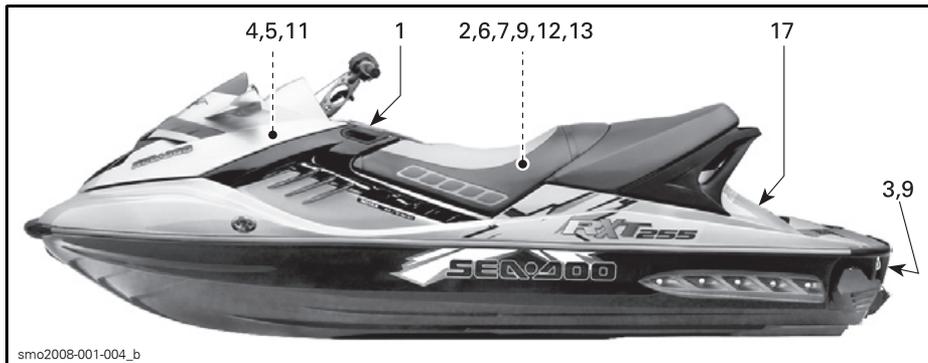
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。



GTI™モデル



代表的な例 — GTX、RXT™、RXP™ WAKE™ モデル



代表的な例 — X パッケージモデル

警告

重傷事故や死亡事故の危険を減らすために:

救命胴衣 (PFD) を着用してください。すべてのオペレーターは、当局認定のウォータークラフト操縦に適した救命胴衣を着用してください。

保護ウェアの着用。 落水やジェットスラストノズルに近づくことにより体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の着着では、男女を問わず、高い水が下半身から体腔内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。すべての乗船者は、ウェットスーツがよい。あるいはこれと同等の保護効果の期待できるものを着用してください (オペレータガイド)。

靴、グローブ、コックピット/スガネの着用をお勧めします。

関連法規を厳守してください。ウォータークラフトのご利用は16才以上に限ることをお勧めします。県/州のオペレーター年齢とトレーニング条件を守ってください。

ご利用に際しては安全講習への参加をお勧めします。県、地域によっては参加が義務付けられている場合があります。

エンジンシャットオフコード (セーフティアンダー) は常にオペレータのPFDについておくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレータが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。また、ライディング後は、子供や他人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWCのエンジンをロックしてください。

自身の境界内でライディングを心がけてください。

判断不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトは高性能なボートであり、玩具ではありません。急激な波や船舶の通過によってライターの体にかかる力は、背中/脊椎損傷 (麻痺)、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。波や船舶でジャンプしないでください。

PWCの後部に誰かがいる時はスロットルをあげないでください。一 エンジンを止めるか、アイドリング状態のままにしてください。ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテークグレードに近づかないでください。

長い髪、衣服のはし、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬を服用したりアルコールを飲んだりした時は運転しないでください。

オペレータガイドを読んで、遵守してください。

警告

クラフト (PWC) での衝突事故は、他のどのようなタイプの衝突事故よりも死亡、重傷を引き起こす可能性が高いことを自覚してください。

衝突を避けるために:

他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等を常に確認してください。

自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

運転者は安全なスピードを維持し、他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等から十分に距離をおいて運転してください。

- 他のPWC、船舶の後ろを追跡するような行為をしないでください。
- 急戻りした他の船舶等がこの船の挙動を読み取ることが困難となるような行動を避けてください。
- 他の遊泳者、サーファー、船舶等に接近し、水のスプレーを吹きかけるような行為はしないでください。
- 水深の浅いところや崖の危険のある場所には乗り入れないでください。

衝突を避けるために早めの行動を心がけてください。 このPWC及び他の船舶にはブレイキがありません。

衝突を避けるために戻つる時には、スロットルを離さないでください。 戻つるにはスロットル操作が必要です。

PWCを運転する前に、スロットルとステアリングシステムに異常がないか必ず点検してください。

PWCに関連する各地方自治体の法令、条例を遵守してください。詳しくはオペレータガイドを参照してください。

最大搭乗人数 オペレータ 1人および同乗者 2人 (273 kg /600 lb s.)

PFD

ウェットスーツボトム

ジェットスラストノズル

インテークグレード

219 902 545

smo2009-001-200_en

ラベル 1: 代表的な例 — GTX、WAKE および RXT モデル



必ず見てください

重傷事故や死亡事故の危険を減らすために:

救命胴衣 (PFD) を着用してください。 すべてのオペレーターは、当局認定のウォータークラフト操縦に適した救命胴衣を着用してください。

保護ウェアの着用。 落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の着用では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。すべての乗船者は、ウェットスーツボトム、あるいはこれと同等の保護効果の期待できるものを着用してください (オペレータガイド)。靴、グローブ、コックル/メガネの着用をお勧めします。

四速法規を厳守してください。 ウォータークラフトのご利用は16才以上に限ることをお勧めします。県/州のオペレーター年齢とトレーニング条件を守ってください。

ご利用に際しては安全講習への参加をお勧めします。 県、地域によっては参加が義務付けられている場合があります。エンジンシャットオフコード (セーフティアンダー) は常にオペレーターのPFDについておとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレータが転落した場合にエンジンを自動的に停止させることができます。また、ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWCからコードを外してください。

自身の限界内でライディングを心がけてください。 制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトは高性能なボートであり、玩具ではありません。急旋回、波や船舶の通過によってライダーの体にかかる力は、背中/脊椎損傷 (麻痺)、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。波や船舶でジャンプしないでください。

PWC の後部に誰かがいる時はスロットルをあげないでください。 エンジンを止めるか、アイドリング状態のままにしてください。ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人にあたり、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。 長い衣服、履物は、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬を服用したりアルコールを飲んだりした時は運転しないでください。



PFD



ウェットスーツボトム



必ず見てください

オペレータガイドを読んで、遵守してください。

クラフト (PWC) での衝突事故は、他のどのようなタイプの衝突事故よりも死亡、重傷を引き起こす可能性が高いことを自覚してください。

衝突を避けるために:

他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等を常に確認してください。 自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

運転者は安全なスピードを維持し、他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等から十分に距離をおいて運転してください。

- 他のPWC、船舶の後を追跡するような行為をしないでください。
- 他の遊泳者、サーファー、船舶等に接近し、水のスプレーを吹きかけするような行為をしないでください。
- 急旋回した他の船舶等がこの船の挙動を読み取ることが困難となるこのような行動を避けてください。
- 水深の浅いところや座礁の危険のある場所には乗り入れないでください。

衝突を避けるために早めの行動を心がけてください。 このPWC及び他の船舶にはブレーキがありません。

衝突を避けるために旋回するときには、スロットルを離さないでください。 旋回するにはスロットル操作が必要です。PWCを運転する前に、スロットルとステアリングシステムに異常がないかを必ず点検してください。

PWCに関係する各地方自治体の法令、条例を遵守してください。詳しくはオペレータガイドを参照してください。

最大搭乗人数 オペレータ XXおよび同乗者 XX (XXX kg / XXX lbs.)



ジェットスラストノズル



インテークグレート

F16L0PL

ラベル 1 : 代表的な例 — RXP モデル

⚠ WARNING / 警告

CHECK ENGINE OIL LEVEL

Vehicle must be level to perform verification. Bring engine to normal operating temperature then let idle for 30 seconds. Stop engine, wait for at least 30 sec, and check oil level using the dipstick. Caution: Never let the engine run out of the water without cooling through the flush kit connection as it may damage the engine. Oil may be hot.

エンジンオイルレベルの点検

船体が水平な状態になっているか確認してください。エンジンを始動し、暖機運転をアイドリング状態で30秒間行ってください。エンジンを停止し、30秒間そのままにして、オイルレベルゲージでオイル量を点検してください。注意エンジンの暖機運転中はエンジンフラッシュキットを使用して冷却を行ってください。エンジンに重大な損傷を引き起こす原因となります。エンジンオイルが熱くなっている可能性があります。

F18L10Y

ラベル 7： 代表的な例



ラベル 10

CAUTION

- To comply with noise regulations, this engine is designed to operate with an air intake silencer.
- Operation without air intaker silencer or with one not properly installed may cause engine damage.

注意

○騒音規制に伴い、このエンジンはエアインテークサイレンサーに消音機能が施されています。

○エアインテークサイレンサーを取り外したり、適切に取り付けずに運転するとエンジンに重大な損傷を引き起こす原因となります。

A01A2EY 516 001 191

ラベル 8

CAUTION

Recommended: Premium unleaded gasoline 91 pump octane or higher.

Minimum: Regular unleaded gasoline 87 pump octane or higher

注意

推奨：無鉛プレミアムガソリンオクタン価91以上最低：無鉛レギュラーガソリンオクタン価87以上

F18L31Y

ラベル 11： スーパーチャージャー付きエンジンのみ

⚠ WARNING

When operating the engine while the watercraft is out of the water, the heat exchanger in the ride plate may become very hot. Avoid any contact with ride plate as burns may occur.

警告

水上以外でエンジンを始動/回転させるとライドプレート内のヒートエクスチェンジャー（熱交換器）部分が非常に熱くなります。火傷したり物を焦がす恐れがありますのでライドプレートには何も接触させないでください。

F18L0YY 219902655

ラベル 9： 代表的な例

⚠ WARNING	警告
Certain components in the engine may be very hot. Direct contact may result in skin burn.	エンジンコンパートメント内の一部のコンポーネントは非常に熱くなることがあります。直接触れると火傷する恐れがあります。

F00A1AY

ラベル 12

スロットルボディ潤滑

『オペレーターズガイド』のメンテナンスセクションを参照してください。

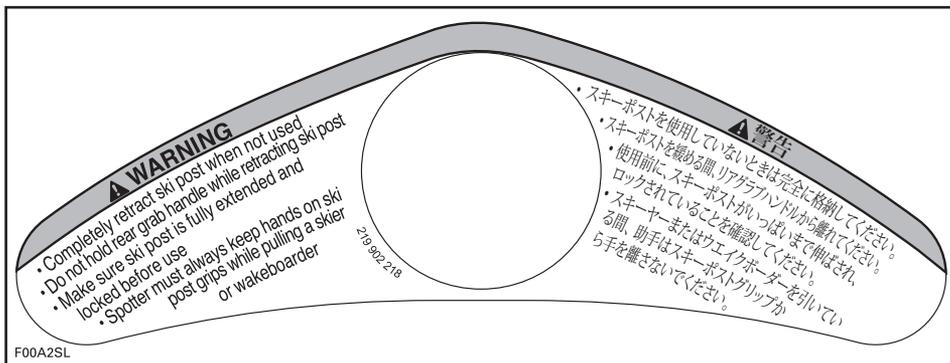
THROTTLE BODY LUBRICATION 219902655

SEE MAINTENANCE SECTION IN OPERATOR'S GUIDE.

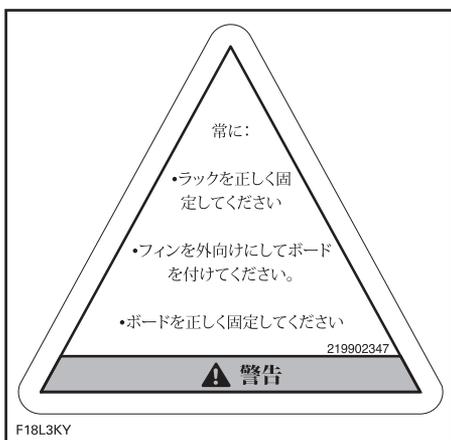
smo2007-002-025

ラベル 13

WAKE モデル



ラベル 14



ラベル 15

表示無し : ラベル 16

警告

バラストタンクが満杯の場合は次のことを行わないでください:

- 波があるときに使用すること。
- 波をジャンプすること。
- 50 km/h (30 MPH) を超えて操縦すること。
- 急激な操作の実行。
ウォータークラフトのハンドリング特性に影響を及ぼすおそれがあります。

次のことを決して行わないでください:

- バラストタンクを1つだけ取り付けること。
- バラストタンクを1つだけ満たすこと。

バラストタンクがボーディングプラットフォームにしっかりと固定されていない場合、突然外れて、負傷を起こす危険があります。バラストタンクが正しく取り付けられているか定期的に確認してください。

詳細については、『オペレーターズガイド』を参照してください。

北米以外のウォータークラフト



ラベル 17: RXP/RXP X を除く全モデル



RXP/RXP X モデル

乗船前の点検

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に点検を行うことはたいへん重要です。常に、重要な操縦装置、安全機能、機械的コンポーネントが正しく作動していることを確認してください。ここで指定された通りに点検が行われていないと、死亡または重大な人身事故につながるおそれがあります。各地域の法律で要求されるすべての安全装備品を携行してください。

これらのアイテムの詳細情報については、該当するセクションを参照してください。

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず DESS キーをポストから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

項目	作業内容	✓
船体 (ハル)	点検。	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検 / 清掃。	
ビルジ	排水。プラグが締まっていることを確認。	
バッテリー	ケーブルと固定機構の締め付けの点検。	
燃料タンク	給油。	
エンジンコンパートメント	漏れまたはガソリンの匂いを確かめてください。燃料排気構成要素の完全性を確かめてください。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	
ステアリングシステムとサイドペーン (O.P.A.S.™)	作動を点検。	
スロットルシステム	作動を点検。	
シフターシステム	作動を点検。	
可変トリムシステム (VTS)	作動を点検。	
ストレージコンパートメントカバーとシート	閉じられてラッチがかかっていることを確認。	
内蔵タイプ脱着式ストレージビン	船体への取り付けを確認して、正しく閉じてラッチをかけます。	
ウエイクボードラック	-ラックが正しく固定されているか確認。 -バンジーコードに損傷などがないことを確認してください。 -ウエイクボードが正しく固定されているか確認。	

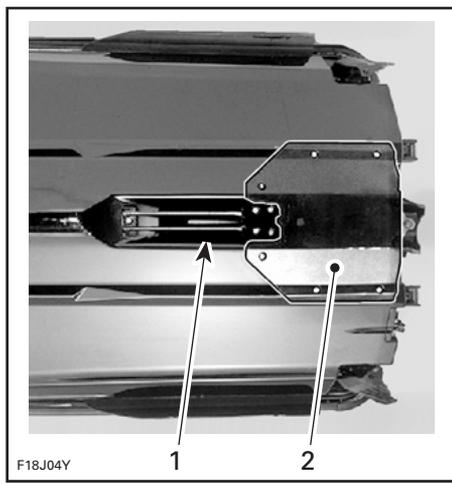
項目	作業内容	✓
スキー/ウエイクボードポスト	作動の点検と確認。	
DESS ポストとエンジンスタート/ストップボタン	作動を点検。	
バラスタタンク	タンクが正しく取り付けられ、ラッチされたことを確認。	

船体（ハル）

船体にひび割れや損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ビルジ

ビルジ内に水が入っている場合は、ウォータークラフトを後ろ下がりに傾け、ドレンプラグを緩めてビルジ内を完全に排水してください。

排水を終えたら、ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。

警告

ウォータークラフトを再び水に浮べる前に、すべてのドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

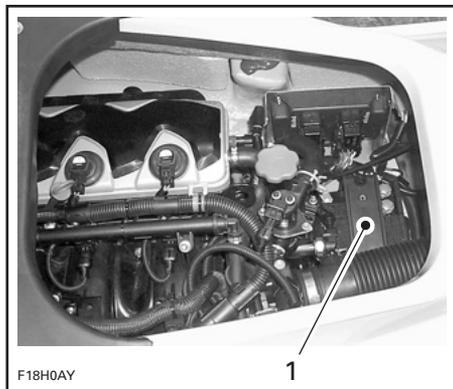
バッテリー

警告

バッテリーケーブルのポストへの締め付けと、バッテリーの締め付け具の状態を確認してください。バッテリーを取り付けたまま充電またはブーストしないでください。

GTI と RXP 以外の全モデル

バッテリーはシート下のビルジ内にあります。

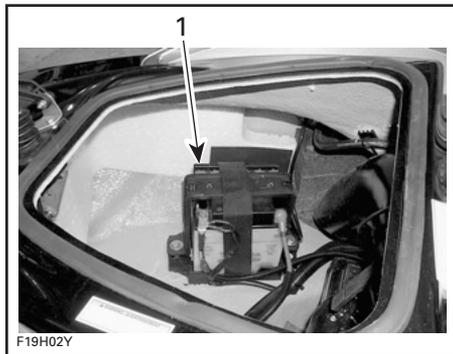


代表的な例

1. バッテリー

GTI および RXP モデル

バッテリーはフロントストレージコンパートメント内のストレージビンの下にあります。



代表的な例

1. バッテリー

燃料タンク

ウォータークラフトを水平にして、指定されたレベルまでタンクに燃料を補給してください。

燃料タンクのリテーニングストラップ / 締め付け具を点検してください。

エンジンコンパートメント

警告

漏れがあったりガソリンの臭気が感じられる場合は、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された適正範囲内にあることを確かめてください。またエンジンコンパートメントやエンジンからのオイル漏れがないか確認してください。

エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された適正範囲内にあることを確かめてください。エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステムとサイドベーン (O.P.A.S.)

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。ハンドルバーが水平 (直進状態) になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐな位置にあるはずですが、また、サイドベーンの後端は、およそ20°の角度でウォータークラフトの外側を向いているはずですが、ジェットポンプノズルとサイドベーンが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください。

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、サイドペーン、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルシステム

スロットルレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときには、すぐにレバーが元の位置に戻らなければなりません。

警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。

シフターシステム

リバースゲートがスムーズに作動するか点検してください。シフトレバーが前進の位置にあるとき、ゲートは上を向いており、手で下げようとしてもかなりの抵抗があるはずです。シフトレバーがニュートラルの位置にあるとき、ゲートは中間の位置にあります。シフトレバーがリバースの位置にあると、ゲートは一番下の位置にあるはずです。

警告

リバースゲートの作動の確認は、エンジンを始動する前に行ってください。

可変トリムシステム (VTS)

すべての RXP、RXT-X、WAKE モデル

DESS キーを取り付けてから、VTS ボタンの上下の矢印を押してみてください。ノズルの作動を確認してください。VTS

の作動は、インフォメーションセンタールの VTS ポジションインジケータールでも確認できます。

ストレージコンパートメントカバーとシート

しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。

警告

シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

ウエイクボードラック**WAKE モデル****警告**

ウォータークラフトを使用する前に、ラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ストラップが傷んでいないことを確認してください。

スキー/ウエイクボードポスト**WAKE モデル**

使用前に、スキー/ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

警告

スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる可能性がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

バラストタンク

WAKE モデル



ウォータークラフトを使用する前に、タンクがリボーディングプラットフォームに正しく固定されていることを確認してください。

DESS ポストおよびエンジン スタート/ストップボタン

シフトレバーをニュートラルの位置にします。両方のスイッチが正しく作動することを確認めます。エンジンを始動し、それぞれのスイッチを使って停止させてみます。



DESS キーのはめ合いが緩かったり、ポストから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに DESS キーを交換してください。

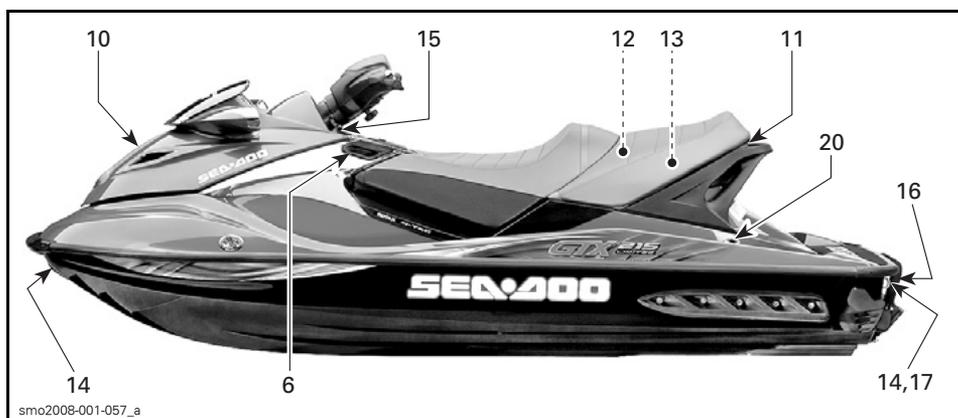
ボートについての情報

操縦装置、各コンポーネントと計器類

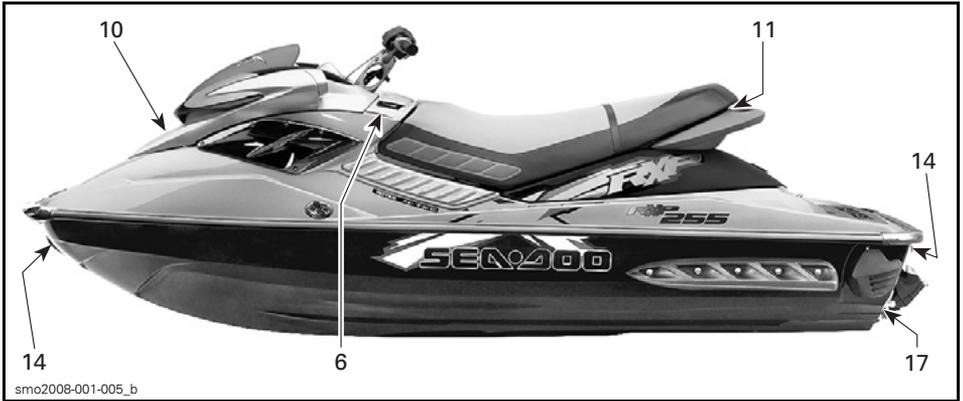
注: 一部のモデルでは該当しないコンポーネントや、オプション装備となるコンポーネントがあります。



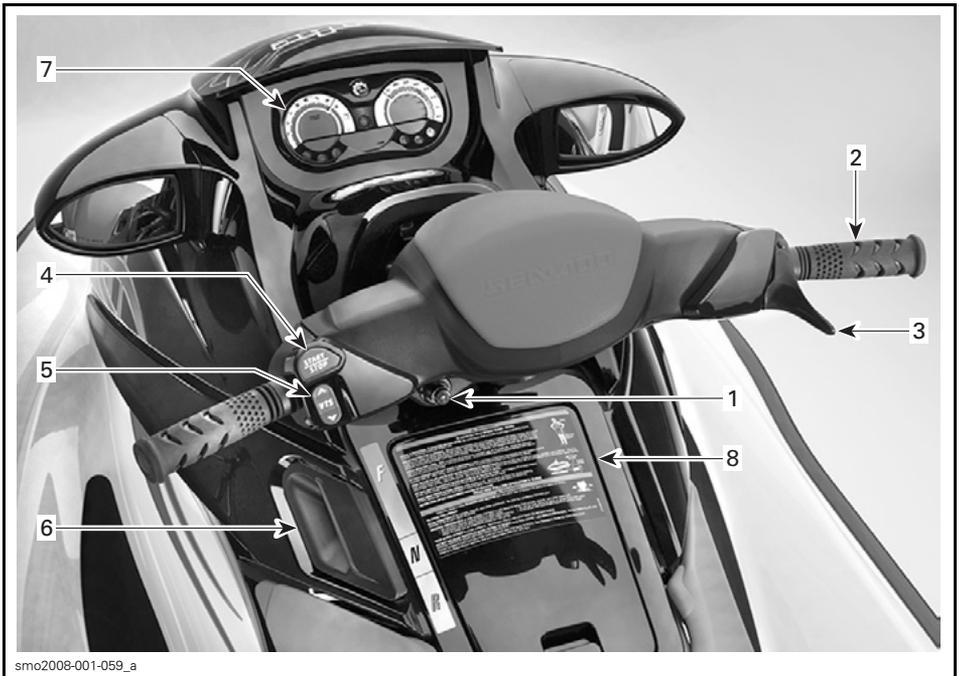
代表的な例 — GTIモデル



代表的な例 — GTX、RXT、RXP、WAKEモデル



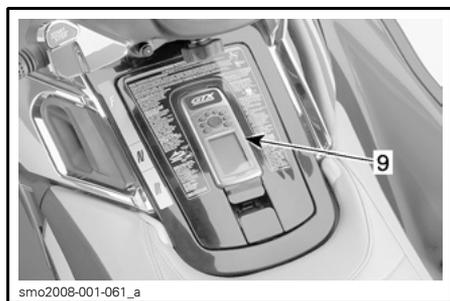
代表的な例 — Xパッケージモデル



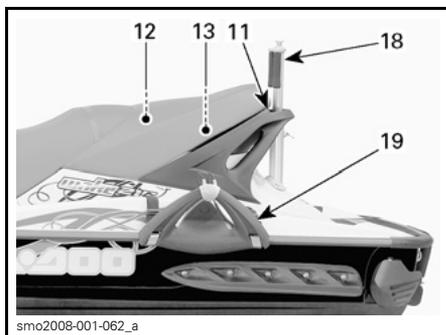
代表的な例 — Xパッケージを除く全モデル



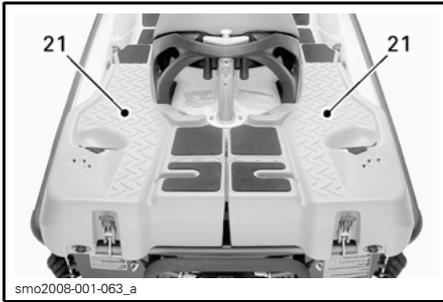
代表的な例 — Xパッケージモデル



代表的な例 — GTX 限定



代表的な例 — WAKE モデル



smo2008-001-063_a

代表的な例 — WAKE モデル

1. DESS ポスト (エンジンカットオフスイッチ)
2. ハンドルバー
3. スロットルレバー
4. エンジンスタート / ストップボタン
5. 可変トリムシステム (VTST™)
6. シフトレバー
7. インフォメーションセンターゲージ
8. グローブボックス
9. GPS レシーバー (グローバルポジショニングシステム)
10. フロントストレージコンパートメント
11. リアシートラッチ
12. シートラッチ
13. リアストレージバスケット
14. 船首と船尾 (バウ/スターン) アイレット
15. 係船クリート
16. ボーディングステップ
17. ビルジドレンプラグ
18. スキー/ウエイクボードポスト
19. ウエイクボードラック
20. 埋め込み式カーゴクリート
21. バラストシステム

DESS ポスト (エンジンストップスイッチ)

ウォータークラフトを使用するには、DESS キーがポストにしっかりとはめ込まれていなければなりません。

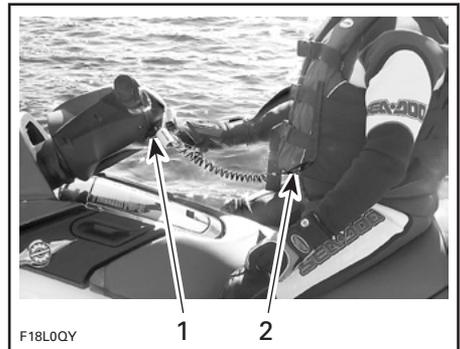
DESS ポストからキーを引き抜くと、エンジンが停止します。

警告

エンジンスタート / ストップボタンでもエンジンは止められますが、エンジンを停止するときは DESS キーも外すよう習慣付けることをお勧めします。

セーフティランヤードの端部をオペレーターの救命胴衣に留め、キーを DESS ポストにはめ込むと、エンジンを始動できるようになります。

短いピープ音が 2 回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



代表的な例

1. DESS ポスト上のキー
2. セーフティランヤードをオペレーターの PFD に留めます。

警告

エンジンが停止すると、ウォータークラフトの進路制御が低下します。ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したり、盗まれたりしないように、必ず DESS キーを外してください。

DESS キーをポストに取り付けてから 5 秒以内にエンジンが始動されないと、短い 4 回のピープ音が異なる間

隔でおよそ4時間鳴り続け、エンジンを始動するがDESSキーを外すよう促します。4時間を過ぎるとピープ音は止まります。また、エンジンを止めた後、5秒以上経ってもDESSキーがポストに取り付けられたままになっている場合も、同じようにピープ音が鳴ります。

エンジンを止めた後は、DESSキーをポストに付けたままにせず、必ず外してください。

重要: エンジンが回っていない状態でDESSキーを付けたまま放置すると、徐々にバッテリーが放電してしまいます。

デジタル暗号化セキュリティシステム (DESS)

DESSキーには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

したがって、このDESSキーは別のウォータークラフトには使用できず、逆に別のウォータークラフトのランヤードはあなたのウォータークラフトには使用できません。

しかし、DESSは見事な柔軟性も備えています。追加のDESSキーを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用としてプログラムすることができます。

追加のDESSキーの入手方法については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

速度制限機能

Sea-Doo認定ディーラーで、キーを正しくプログラムしてください。



代表的な例 - ラーニングキー - 緑色 ("LK")



Rキー - オレンジ ("RKEY")

SEA-DOO ラーニングキー™ または R キーはプログラム可能であり、ウォータークラフトの速度を電子的に制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

タイプ	色	エンジン回転数制限
規格キー	黄色	なし
R キー	オレンジ	+/- 6500
ラーニングキー	緑色	+/- 5500

ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

ステアリングシステムの概略については *使用上の諸注意* のセクションの *作動原理* を参照してください。

警告

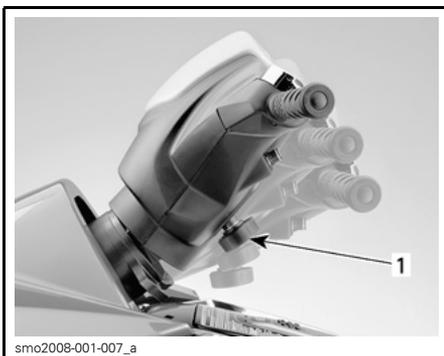
エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルおよびサイドベーンの作動を点検してください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、サイドベーン、リンケージ等）には人を近づけないでください。

調整

GTX 限定および RXT 国際モデル

ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーの高さを調整することができます。

この調整を行うには、ハンドルバーの下にあるノブを回します。



1. 調整ノブ

X パッケージモデル

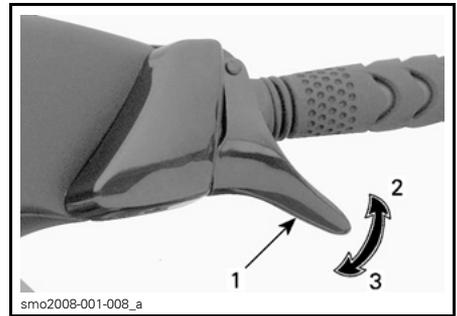
ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーの高さを調整することができます。

この調整を行うには、Sea-Doo 認定ディーラーまでお問い合わせください。

スロットルレバー

X パッケージ以外の全モデル

スロットルレバーを押すとウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



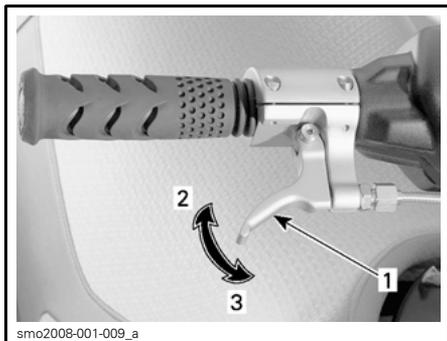
1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

フィンガースロットル

X パッケージのみ

過酷な状況でスロットル操作が快適です。

引くと、ウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



smo2008-001-009_a

1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

エンジンスタート / ストップ ボタン

エンジンを始動するには、スタート / ストップボタンを押してそのまま保持します。エンジンが始動したら、すぐに放します。

エンジンを止めるには、スタート / ストップボタンを押します。エンジンが止まったら、DESSキーをポストから外してください。スロットルレバーはボタンを押す前に戻しておきます。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。



smo2008-001-010_a

代表的な例 — Xパッケージを除く全モデル
1. エンジンスタート / ストップボタン



smo2008-001-011_a

Xパッケージのみ

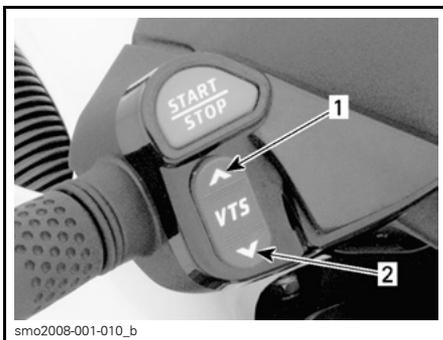
1. エンジンスタート / ストップボタン

可変トリムシステム (VTS)

RXP, RXP-X, RXT-X, WAKE モデル

ウォータークラフトのトリム調整ができ、加速を最大化し、高速安定します。

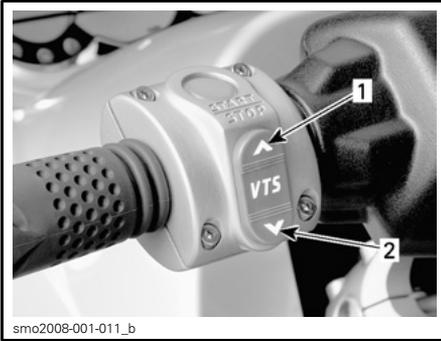
ボタンを押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。可変トリムシステム (VTS) の概略については *使用上の諸注意* のセクションの *作動原理* を参照してください。



smo2008-001-010_b

RXP 215 および WAKE モデル

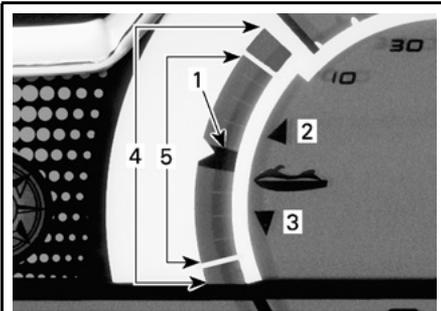
1. バウアップ
2. バウダウン



smo2008-001-011_b

RXP-X および RXT-X モデル

1. バウアップ
2. バウダウン



smo2008-001-030_a

インフォメーションセンターゲージ — VTS
ポジションインジケータ

1. ポジションインジケータ
2. バウアップ
3. バウダウン
4. 運転範囲 (RXPモデル)
5. 運転範囲 (他のモデル)

高性能 VTS

RXP-X、RXT-X、WAKE モデル

ウォータークラフトのトリムを調整するとき、簡単に設定するためのプリセットポジションがあります。

各ボタンに対応する2つのトリムポジションを記録できます。

VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。高いトリム設定は上のボタン(バウアップ)に割当てられ、低いトリム設定は下のボタン(バウダウン)に割当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

トリムポジションを記録する

1. VTS ボタンを両方とも同時に押します。



smo2008-001-011_c

記録するために

2. プリセット1がインフォメーションセンターゲージに表示され、トリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



smo2008-001-032_a

プリセット1 — 記録の準備完了

3. VTS ボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
4. VTS ボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。
5. 次に、プリセット2がインフォメーションセンターゲージに表示され、別のトリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



プリセット 2 — 記録の準備完了

6. VTS ボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
7. VTS ボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。

トリムプリセットポジションが記録され、使用準備ができました。

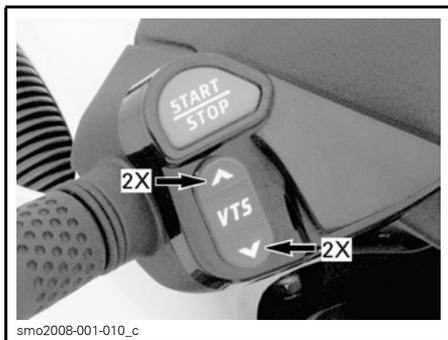
新しい設定を記録するには、手順を繰り返します。

プリセットトリムポジションを使用する

記録された高いトリムポジションにトリムを設定するには、VTS の上のボタン(パウアアップ) をダブルクリックします。

記録された低いトリムポジションにトリムを設定するには、VTS の下のボタン(パウダウン) をダブルクリックします。

トリム設定が 1 つ (1 ポジション) の場合、上下いずれかの VTS ボタンをダブルクリックします。



プリセットポジションを使用するために、ダブルクリック

シフトレバー

プッシュプル式のレバーには3つのポジションがあります：

- 前進
- ニュートラル
- リバース。

⚠ 警告

シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときのみ操作してください。レバーをグリップハンドル代わりに使わないでください。

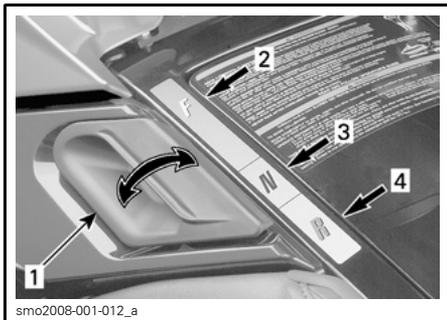
⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいないことを必ず確認してください。

必ずお読みください リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。

前進の位置からレバーを引くとリバースに入ります。反対に押して戻すと前進になります。リバースを使った後は必ず前進の位置にレバーを戻してください。ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まる場所までレバーを押し戻します。

推進システムの概略については *使用上の諸注意* のセクションの *作動原理* を参照してください。



smo2008-001-012_a

代表的な例

1. シフトレバー
2. 前進ポジション
3. ニュートラルポジション
4. リバースポジション

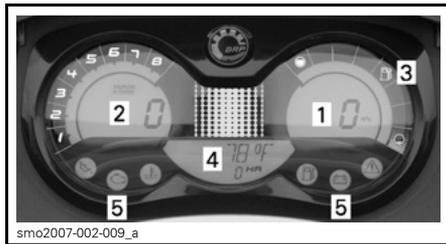
インフォメーションセンター ゲージ

数種類の役立つ情報をリアルタイムでオペレーターに知らせる多機能ゲージです。英語、仏語、スペイン語のいずれかで表示されます。ユニット設定については、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

始動時、インフォメーションセンターが起動するたびに（DESSキーが取り付けられたとき）、すべてのLCDセグメントとインジケータースタイルが3秒間表示/点灯します。これにより、オペレーターはすべての要素が正常に作動していることを確認できます。

警告

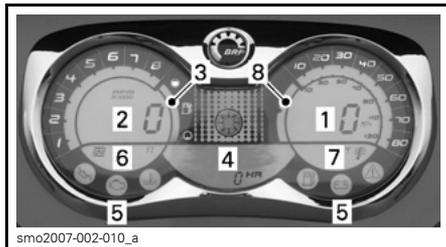
ゲージのデジタル表示を見ていると、ウォータークラフトの操縦への注意が疎かになる可能性があります。特に周囲を絶えず見回すことができなくなり、衝突やその結果として生じる重大な怪我または死亡の原因になるおそれがあります。ゲージのデジタル表示を見る前に、まず周囲に障害物などがないことを確認し、ウォータークラフトの速度を下げてください。どんな調整を進める場合でも、事前に周囲を確認して、安全に実行できることを確認してください。



smo2007-002-009_a

GTI モデル

1. スピードメーター（装備されている場合）
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケータースタイル



smo2007-002-010_a

GTX、RXP、RXT、WAKE モデル

1. スピードメーター
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケータースタイル
6. 深度計（装備されている場合）
7. 水温計
8. VTS ポジションインジケータースタイル（装備されている場合）

1) スピードメーター

GTI 130 モデルのオプション

スピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル（MPH）およびキロメートル（km/h）で表示します。

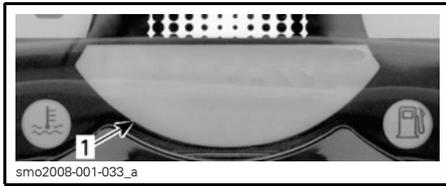
2) タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数（RPM）を表示します。メーター上の数字を1000倍した値が実際の回転数です。

3) 燃料レベル表示

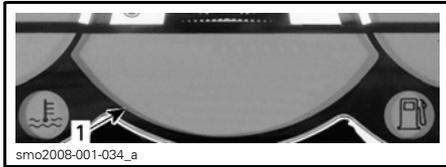
棒状のゲージによって、運転中の燃料タンク内の残量を常時表示します。

4) インフォメーションセンター



GTI モデル

1. インフォメーションセンター



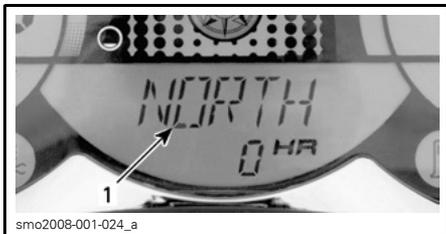
GTX、RXP、RXT、WAKE モデル

1. インフォメーションセンター

コンパス

GTI モデル以外の全モデル

方位点を表示して、ウォータークラフトの進行方向を示します。



代表的な例

1. コンパス

警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。航法用としては使用できません。

アワーメーター (HR)

ウォータークラフトの実使用時間を時間単位で表示します。



代表的な例

1. アワーメーター

メッセージ表示

モニタリングシステムからのメッセージの表示。

詳細は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



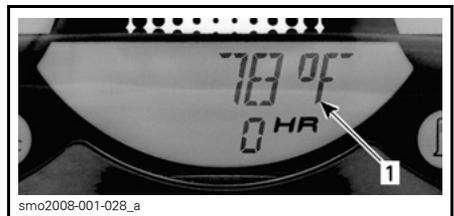
代表的な例

1. メッセージ表示

水温

GTI SE 130 モデル

水面の水温を摂氏 (°C) または華氏 (°F) 温度で表示します。



代表的な例

1. 水温

5) インジケータライト

インジケータライトは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

詳細は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

6) 深度計

GTX 限定モデル

船体下の水深を 0 ~ 50 m (0 ~ 170 ft) の範囲で表示します。

注: 特定の条件下では、深度計は表示を停止することがあります。深度計の表示能力は、使用状況に影響されます。



代表的な例 — RPM 下

1. 水深

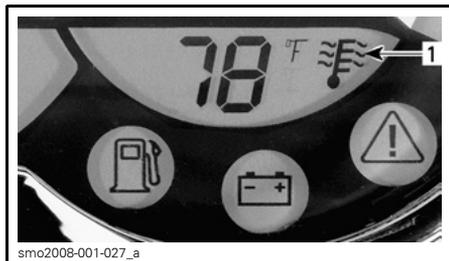
警告

深度計を水深が浅い場所で運行するときの警告装置として用いしないでください。航法のガイドとしてのみ使用してください。航法用としては使用できません。

7) 水温計

GTI 以外の全モデル

水面の水温を摂氏 (°C) または華氏 (°F) 温度で表示します。



代表的な例 — スピードメーター下

1. 水温

8) VTS ポジションインジケータ

RXP 215、RXP-X、RXT-X、WAKE モデル

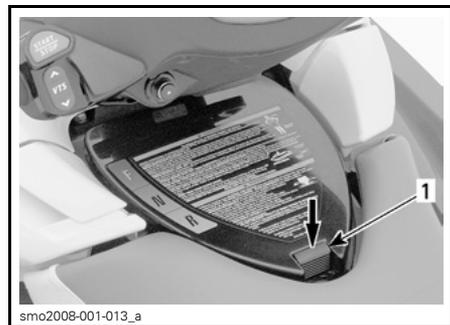
VTS ポジションインジケータは、ウォータークラフトの航行姿勢を表示します。

詳細は、可変トリムシステム (VTS) を参照してください。

グローブボックス

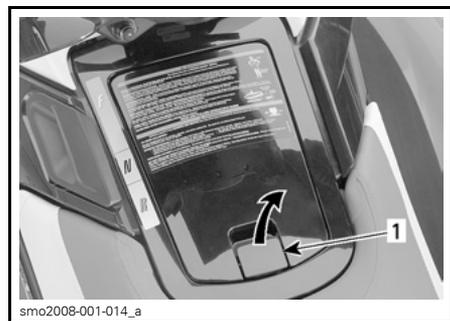
身の回り品を納める小さいながらも便利なストレージコンパートメントです。

カバーラッチを使用して、グローブボックスを開きます。



RXP モデル — ラッチを押して解除する

1. カバーラッチ

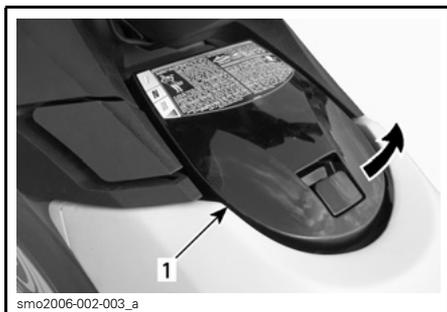


GTX、RXT、WAKE モデル — ラッチを引いて解除する

1. カバーラッチ

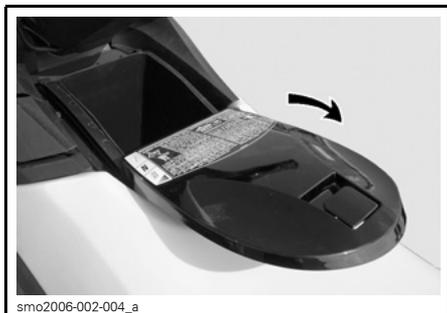
GTI モデル

グローブボックス内に手を入れやすくするため、カバーラッチを使用して開いてグローブボックスを開き、カバーを引きます。



カバーを開く

1. グローブボックスのカバー



カバーを引く

GPS レシーバー (グローバルポジショニングシステム)

GTX 限定モデル

取り外しの可能なGPSレシーバーは、グローブボックスカバーの上にあります。

GPSレシーバーはウォータークラフトの地球上での位置を表示します。

正しい使い方については、GPSレシーバーに付属しているメーカーの取扱説明書を参照してください。



代表的な例 — GPS

警告

GPS レシーバーを見ていると、ウォータークラフトの操縦への注意が疎かになる可能性があります。特に周囲を絶えず見回すことができなくなり、衝突やその結果として生じる重大な怪我または死亡の原因になるおそれがあります。GPS レシーバーを見る前に、まず周囲に障害物などがいないことを確認し、ウォータークラフトの速度を下げてください。さらに障害物などがいないかダブル-checkするようにしてください。

警告

GPS レシーバーが提供する情報は、あくまでも参考にとどめるべきであることを忘れないでください。あなた自身の安全のために、決してその情報だけに頼らないようにしてください。

必ずお読みください 悪天候による損傷や盗難を避けるため、ウォータークラフトを離れるときは必ずGPSレシーバーを取り付け位置から外すようにしてください。

GPSレシーバーを外すには、リリースボタンを押します。



F19L05Y

代表的な例

再び取り付けるには、GPSレシーバーをその取り付け位置に納めて、ラッチがかかって固定されるまで押し下げます。



F19L06Y

代表的な例

フロントストレージコンパートメント

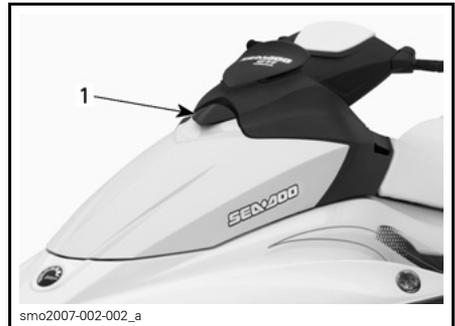
身の回り品を収納できる便利な防水エリアです(一部のモデルでは取り外し可能です)。認定消火器(別売り)、曳航用ロープ、救急箱などの収納場所として理想的です。

ラッチレバーを上へ引き上げると、フロントストレージコンパートメントカバーが開きます。閉じた後、ラッチをかけ忘れないようにしてください。



smo2007-002-001_a

代表的な例 — GTI以外の全モデル
1. ラッチレバー



smo2007-002-002_a

代表的な例 — GTIモデル
1. ラッチレバー

注: ストレージカバーのロックピンの締め具合を定期的に確認してください。必要があれば調整し、ストレージカバーのラッチが正しくかかることを確かめてください。

⚠ 警告

重いものや壊れものを固定せずにストレージエリア/バスケットに入れないでください。入れすぎではありません。ストレージコンパートメントカバーを開けたままの状態ではウォータークラフトを走らせないでください。

⚠ 警告

ストレージピンの下に物を収納しないでください。

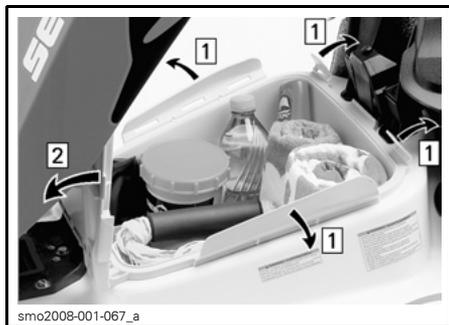
内蔵タイプ脱着式ストレージビン

GTI、GTX および WAKE モデル

必ずお読みください 最大積載量は
11 kg (25 lb) です。

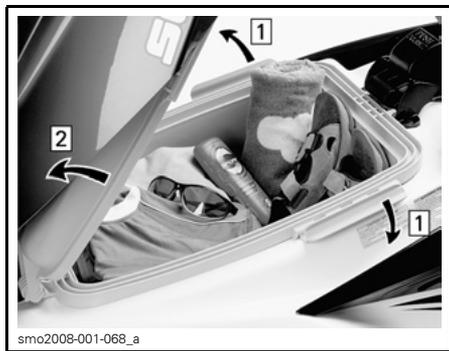
カバーを開ける

カバーラッチを外してからカバーハンドルを引いて、開きます。



GTI モデル

手順 1: カバーラッチを外す
手順 2: カバーを開く



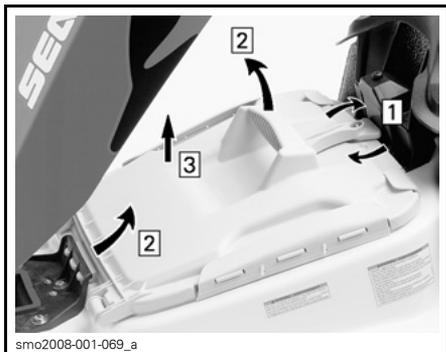
GTX、WAKE モデル

手順 1: カバーラッチを外す
手順 2: カバーを開く

ストレージビンの取り外し

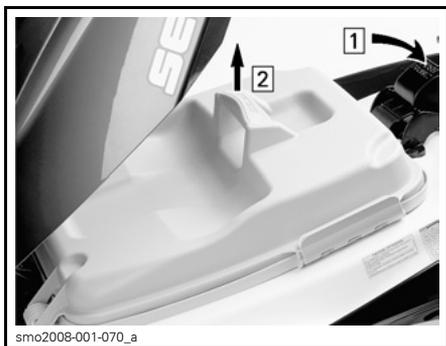
カバーラッチが正しくロックされていることを確かめます。

ボタンを解除し、ストレージビンハンドルを引いて、ウォータークラフトから外します。



GTI モデル

手順 1: リリースハンドルを回す
手順 2: フロントタブを持ち上げ、傾けてリリースする
手順 3: ストレージビンを取り外す



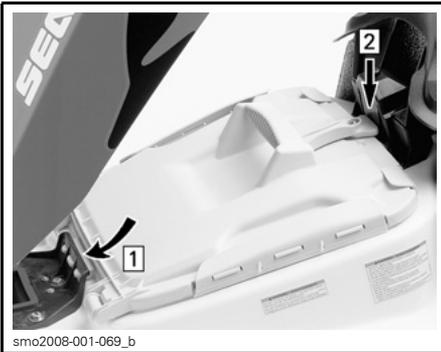
GTX、WAKE モデル

手順 1: リリースボタンを押し続ける
手順 2: ストレージビンを取り外す

ストレージビンの取り付け

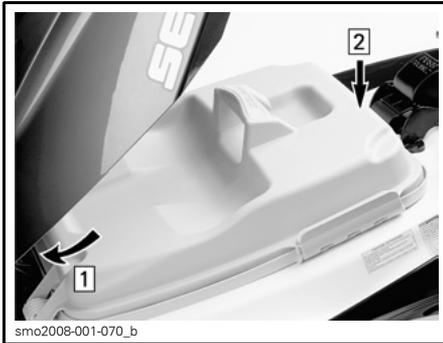
ストレージビンのフロントタブをストレージカバーショックサポート下に挿入します。

ストレージビンを押して、ロック用部品で所定位置に固定します。



GTI モデル

- 手順 1: ストレージビンのフロントタブを挿入する
 手順 2: 押して固定する



GTX、WAKE モデル

- 手順 1: ストレージビンのフロントタブを挿入する
 手順 2: 押して固定する

必ずお読みください ストレージビン
 を正しく取り付けないでウォーター
 クラフトを走らせないでください。
 ビルジ内に水が入って、あふれ出る
 可能性があります。

補助ストレージコンパートメント

GTX、WAKE、RXT モデル

濡れた物品の収納に便利なストレージ
 ジです。

ストレージビンを取り外し、両スト
 レージコンパートメントにアクセ
 します。

警告
 小さな物体を固定せずに入れない
 てください。



取り外し式トレイ

GTX 限定および Wake モデル

身の回り品の運搬に便利な取り外し
 もできるバスケットです。



代表的な例

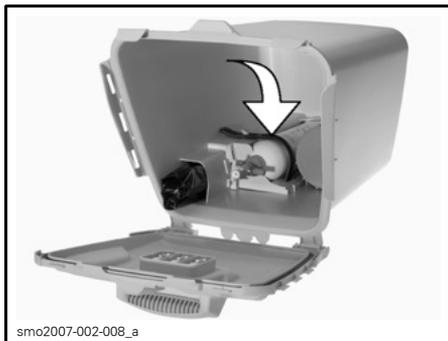
1. 取り外し可能なバスケット

消火器ホルダー

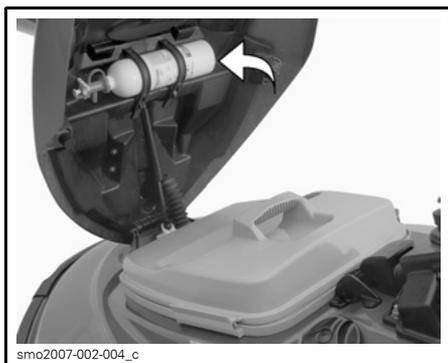
注: 消火器は別売りです。

GTI モデル

フロントストレージコンパートメン
 トで脱着式ストレージビン内部のサ
 ポートを使用します。そしてラバ
 ーラッチを使って消火器を固定し
 ます。

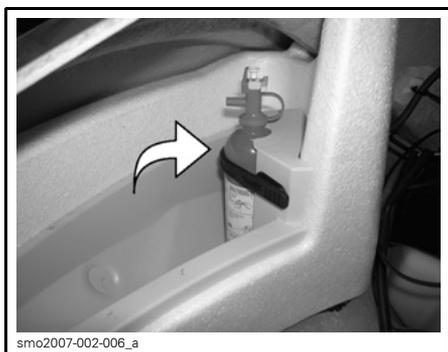


GTX および Wake モデル



RXT モデル

RH 補助ストレージコンパートメント内のサポートを使用します。



RXP モデル

ストレージビンを持ち上げると、認定された消火器（別売）用のホルダーにアクセスできます。『オペレーターズガイド』も含んでいます。



リアシートラッチ

GTX、RXT、WAKE モデル

リアシートを取り外すと、リアストレージバスケットにアクセスできます。また、シートラッチにもアクセスできるようになります。

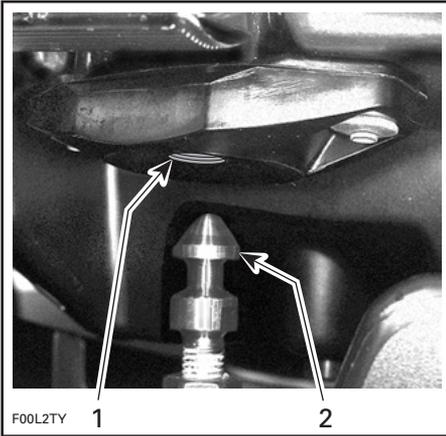


代表的な例

1. リアシートラッチ

シートを外すには、ラッチレバーを上へ引き上げ、固定します。シートを持ち上げ、後方に引きます。

シートのラッチを固定するには、まずラッチホールとピンの位置を合わせてから、シート後部を強く押し下げてください。



代表的な例
1. ラッチホール
2. ピン

シートラッチ

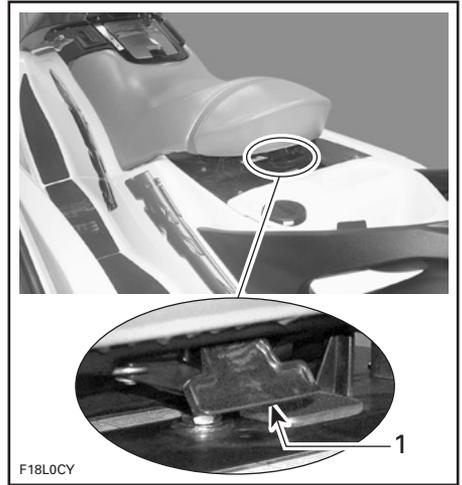
フロントシートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

フロントシートラッチはシート後端の裏側にあります。

注：一部のモデルでは、最初にリアシートを取り外す必要があります。



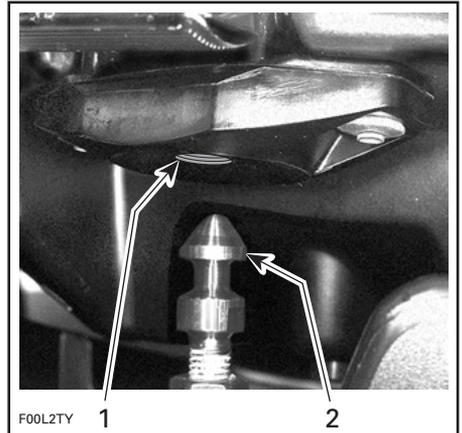
代表的な例—GTIシリーズおよび RXPモデル
1. シートラッチ



代表的な例 — GTX、RXT、WAKEモデル
1. シートラッチ

シートを外すには、ラッチレバーを上へ引き上げ、固定します。シートを持ち上げ、後方に引きます。

シートのラッチを固定するには、まずラッチホールとピンの位置を合わせてから、シート後部を強く押し下げてください。



1. ラッチホール
2. ピン

エンジンコンパートメント

フロントシートを取り外すと、エンジン、電子、燃料システムにアクセスできます。

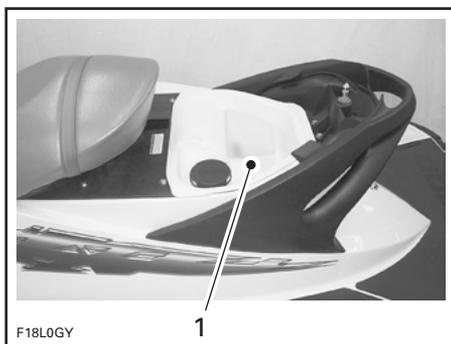
警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンを始動するときやエンジンが回っている間は、電気系の部品に触れないでください。エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

リアストレージバスケット

Xパッケージ以外の GTX、Wake、RXT モデル

防水性で取り外しもできる便利なバスケットです。身の回り品を納めるのに適しています。



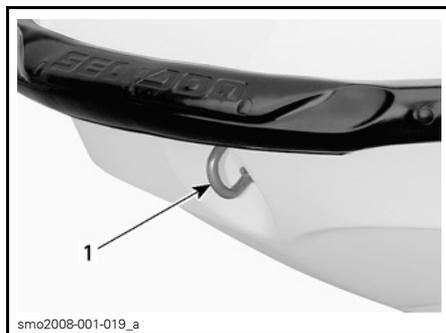
代表的な例

1. リアストレージバスケット

バウ (船首) アイレットとスターン (船尾) アイレット

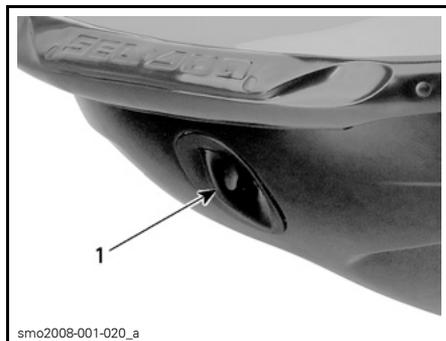
アイレットは係留、曳航、トレーラー輸送時の固定ポイントに使用できます。

バウ (船首) アイレット



GTXモデル

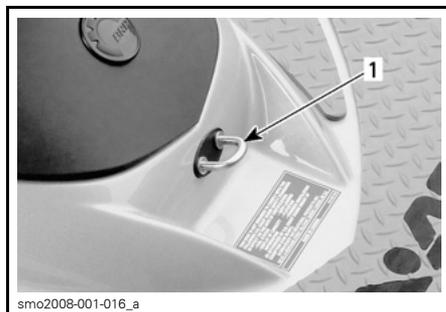
1. アイレット



他の全モデル

1. アイレット

船尾 (スターン) アイレット

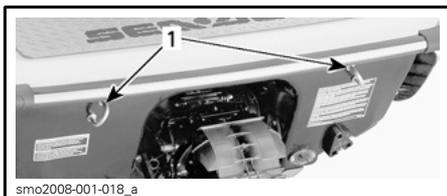


GTX、RXP、RXT、WAKEモデル

1. アイレット



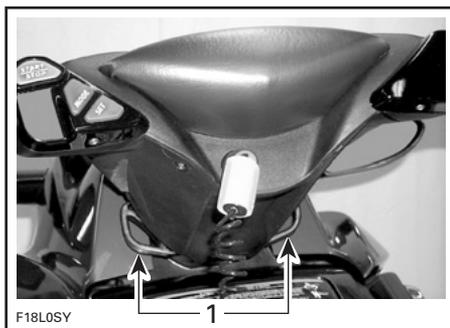
smo2008-001-017_a
GTI SE および GTX モデル
1. アイレット



smo2008-001-018_a
GTI 以外の全モデル
1. アイレット

係船クリート

この索止めは、例えば給油などのための一時的なドック入りの際に使用できます。

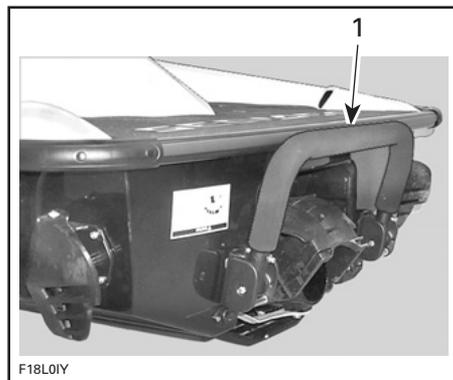


F18LOS_Y
代表的な例 — Xパッケージを除く全モデル
1. 係船クリート

必ずお読みください 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

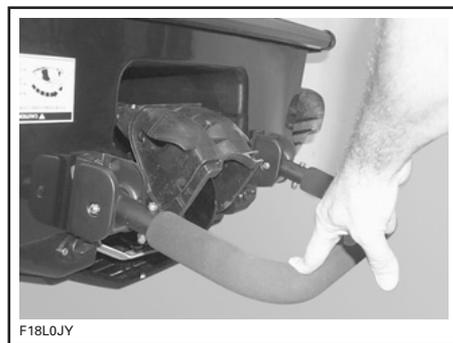
ボーディングステップ

GTI 130 と RXP モデル以外の全モデル
水中からウォータークラフトに上がる
ときに用いる便利なステップです。



F18LOI_Y
代表的な例
1. ボーディングステップ

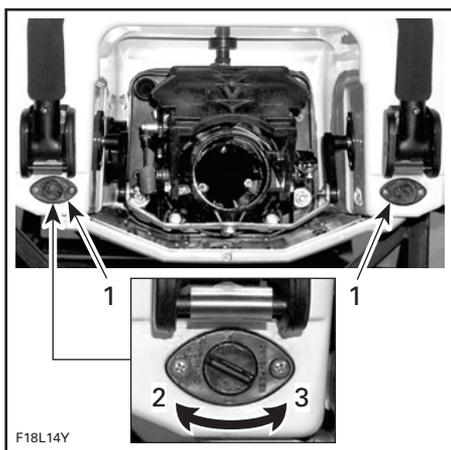
手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



ビルジドレンプラグ

ビルジ内に水が入っている場合は、ドレンプラグを緩め、ウォータークラフトをわずかに後ろ下がりになるように傾け、水がビルジから完全に流れ出るようにします。

必ずお読みください ドレンプラグを緩める前に、ウォータークラフトを水から上げてください。



smo2009-001-002
立てた状態のスキー/ウエイクボードポスト

ロッキングクリップの両側をウォータークラフトの前方方向へ押して、ポストを格納します。

- 代表的な例
 1. ドレンプラグ
 2. 締まる
 3. 緩む

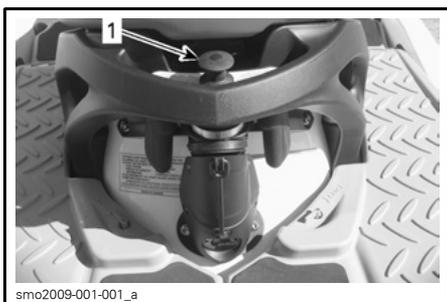
必ずお読みください ウォータークラフトを再び水に浮べる前に、すべてのドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

スキー/ウエイクボードポスト

WAKE モデル

ポストを引き上げると、水上スキーやウエイクボードのロープを取り付けることができます。終了後は、押し下げてください。

ノブを引いて、ポストを引き出します。ポストが正しくロックされていることを確認してください。



smo2009-001-001_a
1. ノブ



smo2009-001-003_a
前方へ押す
1. ロッキングクリップ

警告

使用前に、スキー/ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー/ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる場合がありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注: 同乗者が監視するときに握るハンドルが設けられています。

必ずお読みください スキー/ウエイクボードポストを他のクラフトの曳航に使用しないでください。水上スキー/ウエイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

ウエイクボードラック

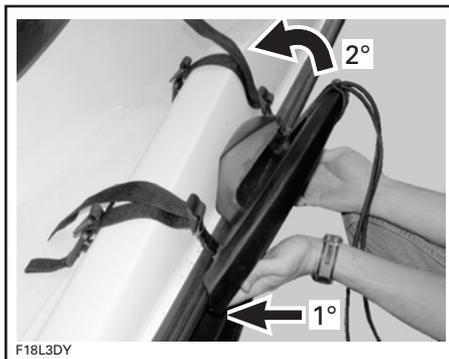
WAKE モデル

ウエイクボードを運ぶための便利な取り外し式ラックです。

取り付けるには：

注: ウエイクボードラックは、ウォータークラフトの両側に取り付けることができます。

1. ラックの中心線をフットウェルエリアにある2つのバックル受けの中央に合わせて、ラックをバンパートリムの上に置きます。
2. ラックの2つのアウターJ-フックをバンパートリムの下にある船体のファイバーグラスのリップ部分にかけます。



3. バックルをフットウェルにあるバックル受けに取り付けます。



F18L3EY

4. ストラップを上向きに強く引いて、締めます。



F18L3FY

5. ストラップをもう一度強く引いてみて、ラックが正しく取り付けられていることを確認します。

警告

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があります。近くにいる人が怪我をするおそれがあります。これを防ぐには：

- ストラップが傷んでいないことを確認してください。
- ラックをウォータークラフトに正しく固定してください。
- ストラップがしっかり締まっているか、定期的に点検してください。

6. ラックにウエイクボードを取り付けるときは、ボードをしっかりとホールドするために、ウエイクボードのフィンを外側に向けてバンジーコードで固定します。

警告

ウエイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



1. フィンは外向き



7. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押したり引いたりして、ラックにしっかりと固定されていることを確認します。

警告

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をするおそれがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかりと固定されているか、定期的に点検してください。



注: ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。



F18L3JY

必ずお読みください このラックは1枚のウエイクボードを積むように設計されています。2枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がる時の手がかりとして利用したりしないでください。

警告

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

- 決して、スピンアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、振り落とされた乗員がウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

警告

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

取り外すときは、取り付けの手順を逆にたどります。

埋め込み式カーゴクリート

GTX 限定モデル

別のクリートは一時的なドック入りの際に使用できます。



1. 埋め込み式カーゴクリート

必ずお読みください 埋め込み式カーゴクリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

バラストシステム

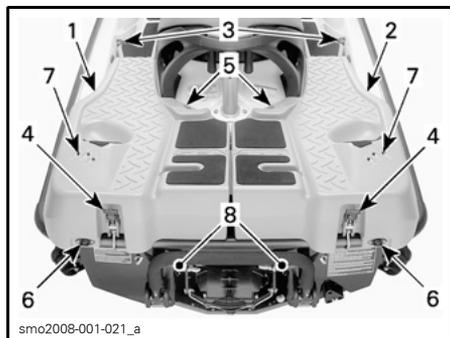
WAKE モデル

バラストタンクにより、リポーディングプラットフォームに重量を加え、Wakeのサイズと形状を微調整できます。

バラストシステムの総容量: 91 kg (200 lb).

警告

バラストタンクの重量が増えると、ウォータークラフトのハンドリングの特性に影響します。バラストタンクに水があるとき、高速で操縦しないでください。さらに、50 km/h (30 MPH) 以上でウォータークラフトを操縦することはお勧めできません。



代表的な例 — バラストシステム

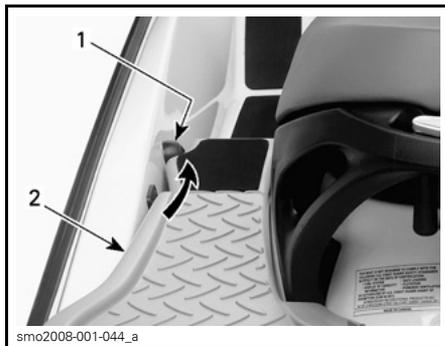
1. 左舷側タンク
2. 右舷側タンク
3. フロントサポート
4. リアクランプ
5. バルブ
6. ドレンプラグ
7. オーバーフローホール
8. 推進システム接続

取り付け

警告

バラストタンクを1つだけで取り付けしないでください。不均等にバラストの重量が加わると、ウォータークラフトのハンドリングの状態に影響します。

フロントサポート下のバラストタンクのフロント部分をスライドさせます (半球)。

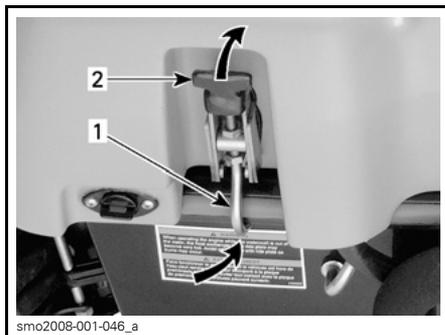


1. フロントサポート (半球)
2. バラストタンク

バラストタンクをリアボーディングプラットフォーム上に正しく設置します。

バラストタンククランプによって、バラストタンクをリアに固定します。

クランプフックをバンパーレールの下にして、ハンドルを上向きに押しして所定位置にロックします。



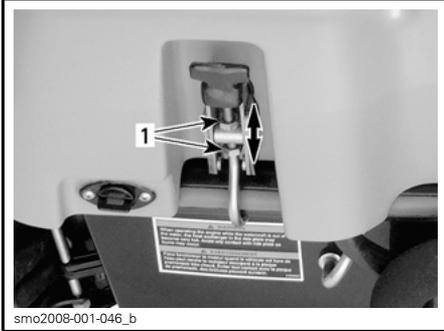
1. クランプフック
2. ハンドル

警告

バラストタンクがボーディングプラットフォームにしっかり固定されていない場合、突然外れて、負傷を起こす危険があります。バラストタンクがしっかり固定されているか、定期的に点検してください。

必要なら、クランプ張力は調整可能なので、クランプ張力を緩めてからナットを固定します。正しく調整してください。

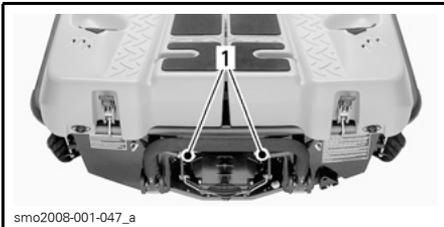
ナットを締め付けてから、調整を確認します。



smo2008-001-046_b

1. ロックナット

クイックフィッティングを使用して、バラストタンク補給ホースをウォータークラフトの推進システムに接続します。



smo2008-001-047_a

代表的な例

1. 推進システム接続

他のバラストタンクの取り付けを進めます。

これで、バラストタンクは注水準備が完了します。

注水

ジェットポンプ圧力によりバラストに補給します。バラストに注入するには、ウォータークラフトを前進させる必要があります。

警告

1つのバラストタンクだけに注入することはしないでください。不均等にバラストの重量が加わると、ウォータークラフトのハンドリングの特性に影響します。

バラストタンクのドレンプラグを閉じます。

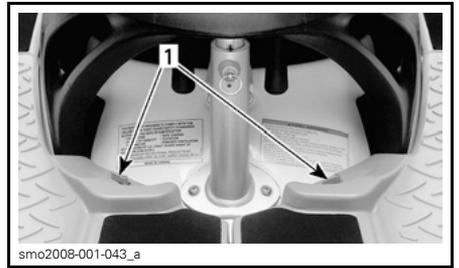


smo2008-001-050_a

代表的な例

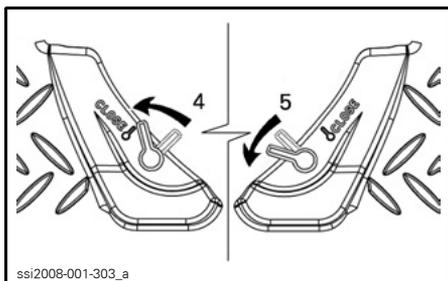
1. ドレンプラグ

バラストタンクのバルブを両方ともオンの位置にします。



smo2008-001-043_a

1. バルブの位置

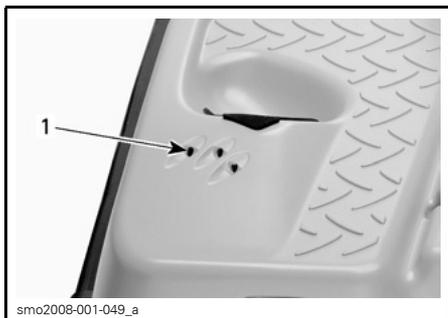


代表的な例

1. 左舷側タンク
2. 右舷側タンク

エンジンが回り、シフトレバーが前進位置にある状態で、スロットルレバーを押してウォータークラフトの速度が加速すると、バラスタンクに充填します。

タンクのオーバーフローホールから水があふれるまで、注入します。



代表的な例

1. オーバーフローホール

これでバラスタシステムは利用可能です。

注: バラスタタンクのバルブをオンポジションにしておく、航行中のタンクの水量が最大になります。

排水

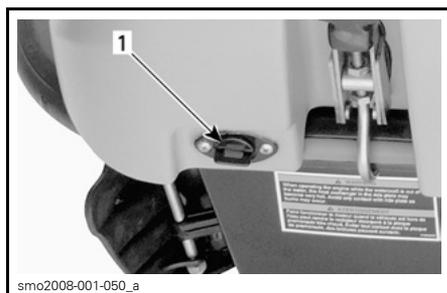
注: 毎回使用後にバラスタタンクを空にすることを推奨します。必ず給水した場所（湖など）で完全に排水し、別の場所には水を移さないでください。

バラスタタンクから排水するには

- ドレンプラグを緩め、水を流します。

- 塩気がない水道水でタンク内部を完全にきれいにしてください。
- 完了時にドレンプラグとタンクのバルブを閉じます。

注: バラスタタンクの補給ホースの取り外しは必要ではありません。



代表的な例

1. ドレンプラグ

警告

バラスタタンクに水を残したまま、ウォータークラフトを牽引しないでください。バラスタタンクの重量がトレーラー、車軸、タイヤ上の負荷を高め、早過ぎる磨耗や故障の原因となるおそれがあります。これにより、トレーラーの重心位置が上がり、路上でのボートの安定性の低下を招きます。トレーラーで牽引する前に、必ずバラスタバッグを空にしてください。

取り外し

取り外すときは、取り付けの手順を逆にたどりまます。取り外し前に必ずタンクを空にしてください。

操作の説明

警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。すべての操縦装置とその機能を完全に理解しておいてください。操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

作動原理

推進

エンジンはドライブシャフトに直接つながっており、このシャフトがインペラーを回転させます。インペラーはハウジングの中で精密に調整されており、ハウジングにはウォータークラフトの底から水が吸い上げられてきます。この水はインペラーからベンチュリに流れます。水流はベンチュリで加速され、ウォータークラフトを動かす推進力を生み出します。スロットルレバーを押すとエンジンの回転数が上がり、ウォータークラフトの速度も増します。



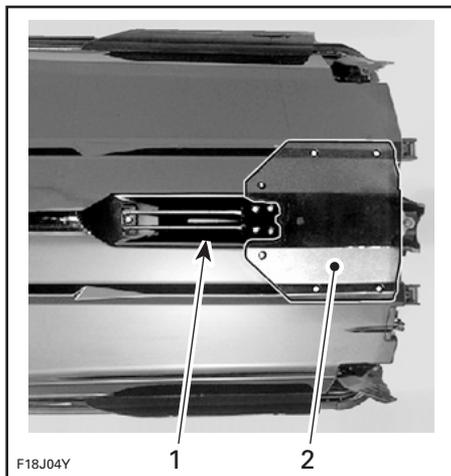
代表的な例

警告

エンジンを始動するときには、オペレーターも同乗者も必ずウォータークラフトに正しく着座し、岸警備隊認定のPFDとウェットスーツの下半身部分を着用してください。

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。



代表的な例

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ウォータークラフトを前進させるには、シフトレバーが前進の位置になっていなければなりません。

ニュートラルとリバース

警告

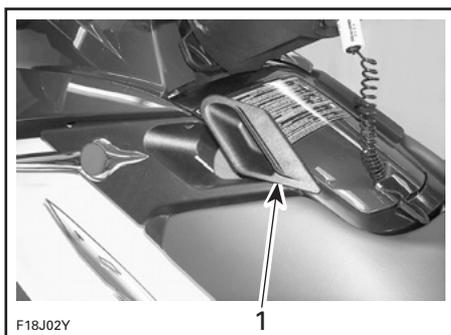
ウォータークラフトに乗り込むときに、ジェットポンプのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたらししないでください。シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。ウォータークラフトを止めるためにリバースを使わないでください。リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいないことを必ず確認してください。

ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まる場所までレバーを押し戻します。

リバースゲートは中間の位置になり、推進力の半分をウォータークラフトの前方へ向けて、ウォータークラフトの動きを最小限に抑えます。

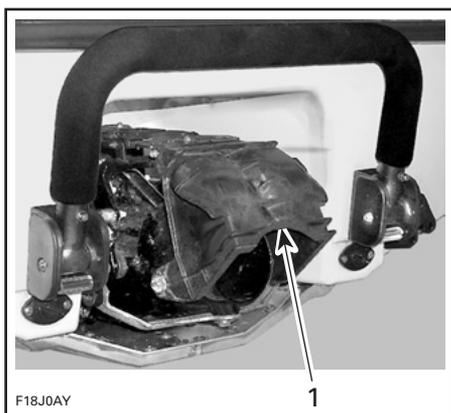
警告

ウォータークラフトがニュートラルポジションにあるときも、ドライブシャフトとインペラーは回っています。



代表的な例

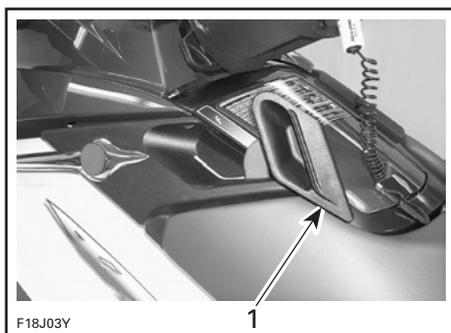
1. シフトレバーがニュートラルの位置にある



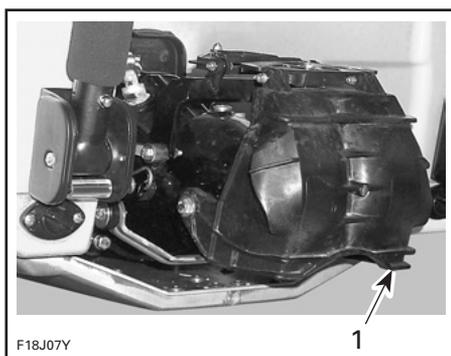
代表的な例

1. リバースゲートが中間の位置にある

リバースにするには、シフトレバーをいっぱいまで引きます。リバースゲートは下がった位置になり、推進力のすべてをウォータークラフトの前方へ向けます。



代表的な例
1. シフトレバーがリバースの位置にある



代表的な例
1. リバースゲートは下の位置にある

注: リバースを効率よく利用し、操縦をやすくするため、エンジンの回転数をアイドリングよりわずかに高い程度まで上げてください。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

リバースポジションでは、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向と同じ方向へハンドルバーを回してください。

たとえば、ウォータークラフトの後部を左へ寄せたいときには、ハンドルバーを左へ切ります。



代表的な例

警告

シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。ウォータークラフトを止めるためにリバースを使わないでください。

可変トリムシステム

すべての RXP、RXT-X、WAKE モデル

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの角度を変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般に

クルージングには中間レンジのトリムを 사용합니다。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について、経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



代表的な例

1. VTS ボタンの上向き矢印を押す
2. パウアアップ
3. ノズルが上を向く
4. VTS ポジション

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めまます。どんなウォータークラフトでも、ターン時の角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き(動作)です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



代表的な例

1. VTS ボタンの下向き矢印を押す
2. パウダウン
3. ノズルが下を向く
4. VTS ポジション

ステアリング



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率には、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回練習をして、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートベルトを着用してください。いつもより速度を落とす急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

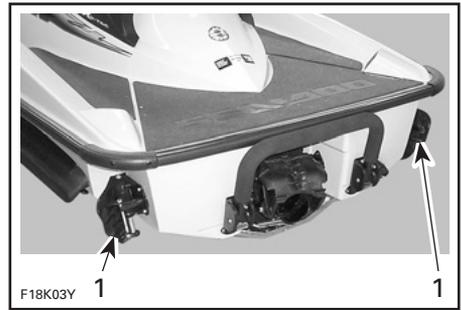
必ずお読みください

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このウォータークラフトを完全防水にすることはできません。例えばフィギュアエイトなどのようにアッパーデッキが水没するような操船は、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になります。このガイドの特殊な手順と限定保証を参照してください。

オフパワーアシステッドステアリングシステム (O.P.A.S.)

オフパワーアシステッドステアリングシステム (O.P.A.S.) は、2枚のサイドベーンを用いて減速時のウォータークラフトのステアリングをアシストし、スロットルを戻したりエンジンを止めたりした後、ステアリングを切った方向へウォータークラフトを導きます。

船体の後部両側面にあるサイドベーンは、ステアリングの操作に合わせて向きを変え、ウォータークラフトの旋回をアシストします。最初は慎重にターンをしながら、このシステムに慣れてください。

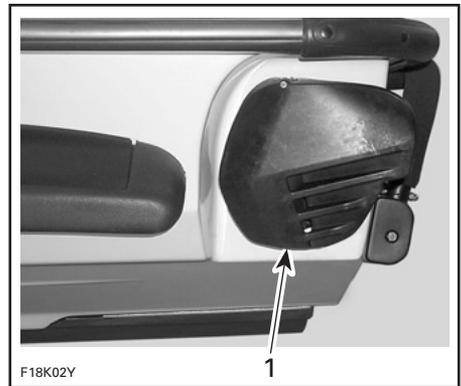


代表的な例
1. サイドベーンがステアリングの操作によって動く

スライディングサイドベーン付きのモデル (O.P.A.S. システム)

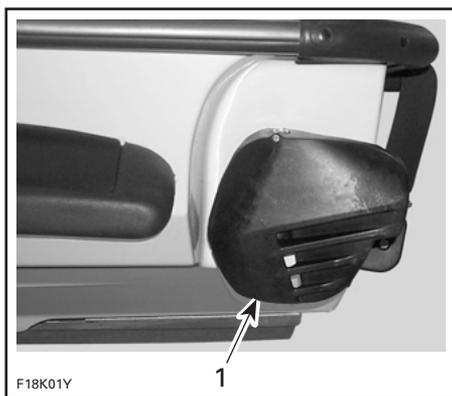
サイドベーンがステアリングの操作によって動くエンジンが最高回転数の75%以上で回っているとき、サイドベーンは自動的に上の位置に上がります。このような速度域ではサイドベーンを必要としないからです。

最高回転数の30%から75%の間では、サイドベーンが下の位置から徐々に上の位置へと上がってきます。



1. 上の位置にあるサイドベーン

スロットルを戻してエンジン回転数が落ちると、サイドベーンが自動的に下がってステアリングによる方向の制御をアシストします。



1. 下の位置にあるサイドペーン

警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーと対応するサイドペーンの動きが一致していることを確かめてください。サイドペーンを、水から上がる時やウォータークラフトを引き上げる時の支持点として使わないでください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、サイドペーン、リンケージ等）には人を近づけないでください。

ウォータークラフトへの乗船

一般的事項

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにしてください。ジェットノズルやインテークグレードに足を近づけないでください。ステップの中央に乗ってください。2人以上が同時にステップを使用しないでください。牽引、曳航、潜水や飛び込み、水から上がっているときのウォータークラフトへの乗り込みなど、ボーディングステップの本来の目的以外には使用しないでください。

ステップを使うと乗り込みが楽になります。

警告

経験の浅いオペレーターは、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

警告

ウォータークラフトに乗り込むときに、ジェットポンプのコンポーネントやサイドペーンで体を支えようとしないでください。

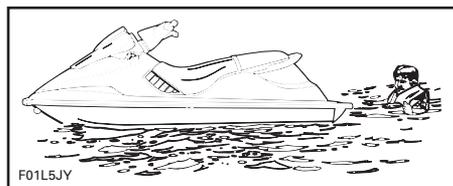
棧橋または水深の浅いところでの乗船

棧橋から乗り込むときは、ウォータークラフトの棧橋に近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、ハンドルバーを押さえながら、もう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。棧橋を押して、ウォータークラフトを棧橋から離れさせます。



水深の深いところでの乗船

オペレーターだけのとき
ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。



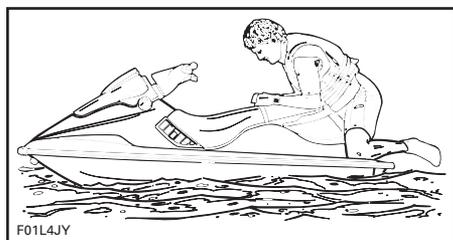
水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後部から乗り込んでください。

船体後部の一番低いところの下に少なくとも 90 cm (3 ft) の水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、必ずこの指定された水深を保つようにしてください。

必ずお読みください 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、砂や小石などがジェットポンプに吸い込まれて、インペラーやポンプのその他のコンポーネントを損傷するおそれがあります。

グラブハンドルをつかみ、ボーディングプラットフォームに膝が乗るところまで体を引き上げます。次にシートストラップをつかみます。



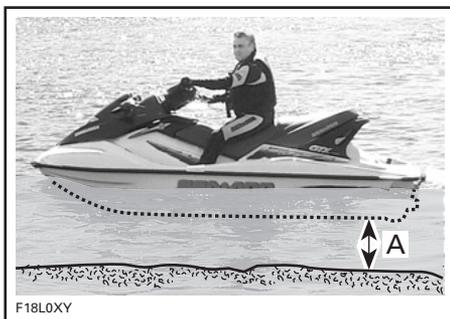
バランスを保ちながら、両足をフットボードまでもっていきます。



シートを跨いで座ってください。

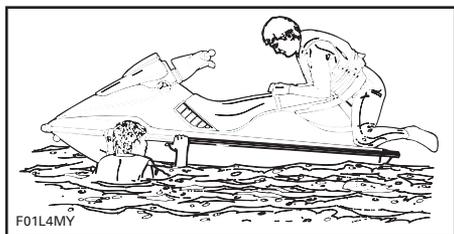
オペレーターと同乗者が乗り込むとき

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

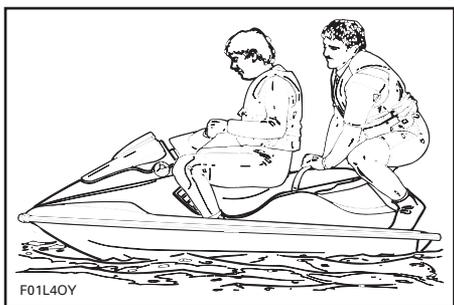


A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも 90 cm (3 ft) の水深を保ってください。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



エンジンの始動

準備

ウォータークラフトをトレーラーから降ろす前に、正しく作動することを確認するため、一度エンジンをかけて10秒ほど回してみてもよいでしょう。

⚠ 警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

セイフティランヤードをオペレーターの救命胴衣に留め、DESS キーをポストにはめ込んで、エンジンを始動してください。

注: ここでDESSシステムが2回の短いピープ音以外の警告音を発した場合は、何か修正すべき問題があることを示しています。コード化された信号音の意味については、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず正しく着座してください。

シフトレバーをニュートラルの位置にして、

左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。

必ずお読みください エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cm(3ft)の水深があることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーまたは他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。急発進しないでください。

エンジンを始動するには、エンジンスタート/ストップボタンを押し、かかるまで押したままの状態を保ちます。エンジンを始動するため、次の手順に従ってください。

10秒ほど経ってもエンジンがかからない場合は、2、3秒待ってから再び手順を繰り返してください。

必ずお読みください スターターの過熱を避けるため、スタート/ストップボタンは30秒以上押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。バッテリーが放電してしまわないように注意してください。

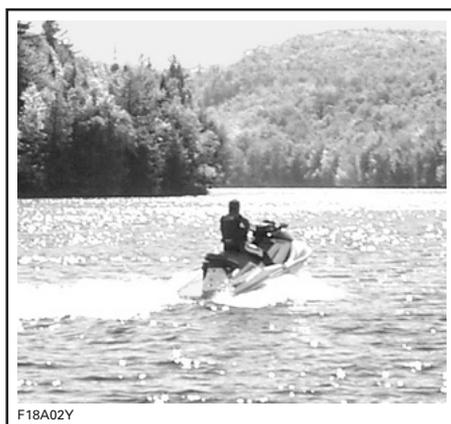
エンジンを始動するには、エンジンスタート/ストップボタンを押し、かかるまで押したままの状態を保ちます。

エンジンが冷えているとき / 暖まっているとき

冷えたまたは熱いエンジンを始動するために、スロットレバーを押さないでください。

ライディング

水深の深いところに出るまでゆっくりと加速してください。エンジンが暖まるまではスロットルを全開にしないでください。



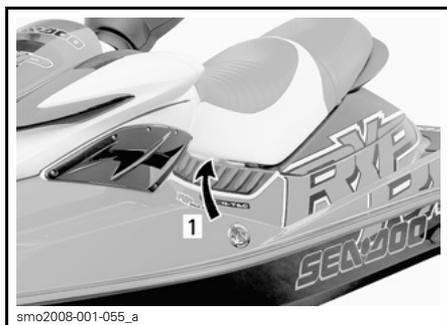
F18A02Y

必ずお読みください 水草の多い場所でのウォータークラフトの使用は避けてください。どうしても避けられない場合は、ウォータークラフトの速度を変化させながら通過してください。

エアインテーク開口部

ここから空気が入ってエンジンに供給され、エンジンコンパートメント内の換気も行われます。エアインテーク開口部が水面下に潜ると、ビルジ内に水が入ってしまいます。

必ずお読みください 連続した急旋回などによってエアインテーク開口部が水面下に潜ると、ビルジ内に水が入り、エンジンの内部部品に重大な損傷を及ぼすおそれがあります。



smo2008-001-055_a

代表的な例

1. エアインテーク開口部

リアグラブハンドル

必要に応じて乗船するときの手掛かりとなり、同乗者または助手がつかんで体を支えるために使用します

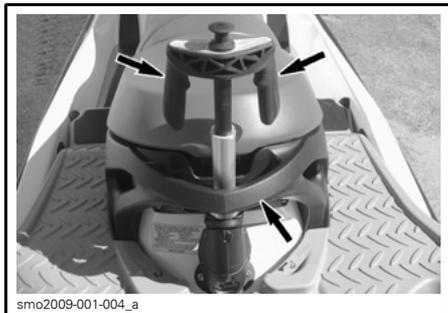
必ずお読みください このグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには絶対に使わないでください。



smo2008-001-038_a

代表的な例

1. グラブハンドル



smo2009-001-004_a

グラブハンドル - WAKE モデル

ウエイクボードラックとバラ ストタンクの操作

WAKE モデル

警告

最新の注意で操作してください：

- 決して、スピニングアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードまたはタンクが外れたり、振り落とされた乗員がウエイクボード、ラックまたはタンクにぶつかって怪我をするおそれがあります。

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で十分に警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターと同乗者がわずかに腰を浮かせる姿勢を取ると、揺れに備えることができます。波や航跡でジャンプしないでください。

停止 / ドック入れ

ウォータークラフトは水の抵抗によって減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



F18A03Y

オペレーターはさまざまな条件下での停止距離を熟知していなければなりません。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドル状態まで減速します。

必要に応じて、ニュートラル、リバース、または前進にシフトしてください。

警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。

浜辺に乗り上げるとき

必ずお読みください ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げるのはお勧めできません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が 90 cm (3 ft) くらいになる前に、DESS キーを使っ

てエンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いて運んでください。

必ずお読みください 水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。



F18A03Y

必ずお読みください ウォータークラフトを浜辺に止めておく場合は、船体の揺れによってサイドベーンが地面に擦れたり、打ちつけられたりしないように注意してください。O.P.A.S. システムのコンポーネントを損傷する可能性があります。

エンジンの停止

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトがアイドル状態になるまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを止めるには、スタート / ストップボタンを押します。エンジンが止まったら、DESS キーをポストから外してください。スロットルレバーはボタンを押す前に戻しておきます。

エンジンを停止させるには、エンジンスタート / ストップボタンを押すか、ウォータークラフトから DESS キーを外してください。

警告

エンジンが停止すると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したり、盗まれたりしないように、必ず DESS キーをポストから外してください。

使用後のお手入れ

警告

メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

船体の手入れ

海洋微生物などの繁殖を防ぐため、ウォータークラフトは毎日水から上げてください。

船体内に水が入った場合は、ドレンプラグを緩め、ウォータークラフトを後ろ下がりに傾けて排水してください。

エンジンコンパートメント内（ビルジ、エンジン、バッテリーなど）に残っている水やその他の液体は、乾いたきれいなウエスで拭き取ってください（塩水で使用している場合は、これが特に重要です）。

泥水や塩水で使用した場合の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

10時間使用毎にスロットルボディに注油することは大切です。手順についてはメンテナンスセクションを参照してください。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。水圧を低めて使用してください（散水用ホースのように）。

高圧の水は電気や機械システムの損傷につながる可能性があります。

必ずお読みください 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合は、ウォータークラフトの洗浄、冷却システムのフラッシング、インタークーラーフラッシング（スーパーチャージャー付きモデル）防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

エキゾーストシステムのフラッシング

注：スーパーチャージャー付きモデルのインタークーラーを含みます。

一般的事項

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー（スーパーチャージャー付きモデル）のフラッシングは、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケット、および/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

フラッシングの作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

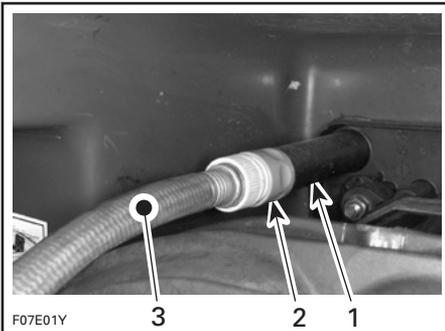
ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXP-S ルーブコーティング剤または同等品を塗布してください。

警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部のジェットポンプサポートにあるコネクタに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。

注: オプションのクイックコネクタアダプターを使用できます (部品番号 295 500 473)。エンジンのフラッシングには、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例

1. ホースアダプター
2. クイックコネクタアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

フラッシング

フラッシングを行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

必ずお読みください まだエンジンが冷えていない場合はフラッシングを行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンを 4000 ~ 5000 RPM の高速アイドルで約 20 秒間回します。

必ずお読みください ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

フラッシングを行っている間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンを 5 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

先に水栓を開けてから、その後エンジンを止めます。

必ずお読みください 必ず水栓を開けてから、エンジンを止めてください。

必ずお読みください フラッシングの作業を終えたら、クイックコネクタアダプターを取り外してください (使用した場合)。

防蝕処理

腐食を防ぐため、エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントには、XP-S ルーブ潤滑剤または同等品などの腐食防止剤（耐塩水性）をスプレーしてください。

バッテリーポストとケーブルコネクターには、誘電性グリース（耐塩水性）を塗布してください。

必ずお読みください エンジンコンパートメントやビルジ内にウエスやツールなどを置き忘れないようにしてください。

バラストシステム

WAKE モデル

注: バラストタンクの補給ホースの取り外しは必要ではありません。

毎回使用後にバラストタンクを空にすることを推奨します。

必ず給水した場所（湖など）で完全に排水し、別の場所には水を移さないでください。

バラストタンクから排水するには

- ドレンプラグを緩め、水を流します。
- 塩気がない水道水でタンク内部を完全にきれいにしてください。
- 完了時にドレンプラグとタンクのバルブを閉じます。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレー特に近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレー特、ドライブシャフトおよび / またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンスタート / ストップボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずですが、エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

それでも詰まりが解消されない場合は、ウォータークラフトをいったん水から上げて、手作業で詰まったものを取り除いてください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、シフトレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルをあおってみる。
- 必要に応じて、この手順を繰り返す。

陸上での清掃

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずDESSキーをポストから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



F18L13Z

代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo 認定ディーラーに修理を依頼してください。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。また、船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、DESS キーがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、バンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

4-TEC™ エンジンは、転覆時保護システム (T.O.P.S™) を備えています。ウォータークラフトが転覆すると、エンジンが自動的に停止し、続いてバルブを閉じて吸気システムにエンジンオイルが逆流するのを防ぎます。

これにより、ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ったときには、通常通りにエンジンを始動することができます。

必ずお読みください ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早く Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上エンジンの再始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早く Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトを Sea-Doo 認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

必ずお読みください エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

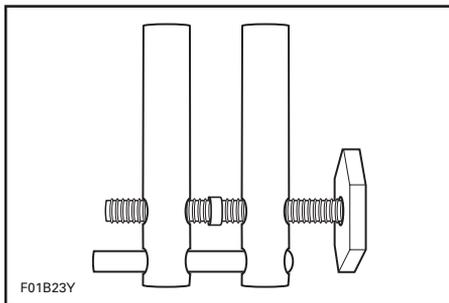
必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Doo ウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最大曳航速度は 24 km/h (15 MPH) です。

あなたのウォータークラフトを水上で曳航する場合は、大型ホースピンチャー(部品番号 529 032 500)を使って、エキゾーストマニホールドからマフラーにつながる給水ホースをつまんでください。

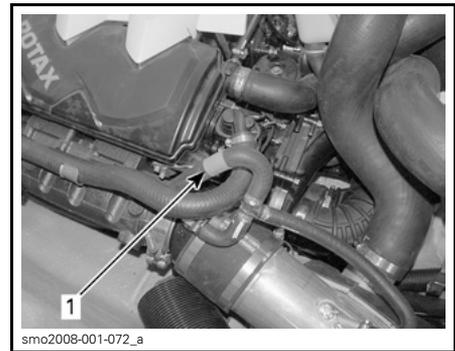


これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。エンジン

が回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

必ずお読みください これを行わないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならぬとき、手元にホースピンチャーがない場合は、最大曳航速度の 24 km/h (15 MPH) よりずっと低い速度を維持してください。

注: ウォーターサプライホース上の赤いテープはピンチするホースを示します。



代表的な例
1. 赤色テープを付けたサプライホース

必ずお読みください ウォータークラフトの曳航が終わったら、再び使用する前に必ずホースピンチャーを外してください。これを外し忘れるとエンジンに損傷を与えます。

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。

警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

このスケジュールは、使用条件や用途に応じて調整する必要があります。ウォータークラフトを集中的に使用した場合は、より頻繁に点検やメンテナンスを実施する必要があります。

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要な機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

メンテナンスのスケジュールにおけるその他の重要な項目はより難しく、特殊な工具を必要とするので、Sea-Doo 認定のウォータークラフトのディーラーによって実施するのが最適です。

警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電氣的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

警告

分解/組立の際にロック用部品(ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー	最初の 10 時間						実施者 注：
	25 時間または 3 ヶ月ごと						
	50 時間または 6 ヶ月ごと						
	100 時間または 1 年ごと						
	200 時間または 2 年ごと						
	部品/タスク						
エンジン							
エンジンオイル ⁽¹⁾ とフィルタ	R			R		D	(1) 毎回の乗船前にレベルを確認。
ラバーマウント	I			I		D	
腐食防止			L			O	
エキゾーストシステム							
エキゾーストシステム ⁽⁴⁾	I			I、 C ⁽⁵⁾		D/O	(3) メンテナンスチャート末尾の注記 1 参照。 (4) スーパーチャージャー付きモデルのインタークーラーを含みます。 (5) 塩水または汚れた水で使用する場合は毎日フラッシングしてください。
スーパーチャージャークラッチ				R ⁽³⁾		D	
冷却システム							
ホースの状態と締め付け具	I					D	—
冷却液	I				R	D	
燃料システム							
スロットルケーブル	I			I ⁽⁶⁾		D	(6) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。 (8) メンテナンスチャート末尾の注記 2 を参照。
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I			I		D	
燃料システム漏れテスト	I			I		D	
スロットルボディ	I			L ⁽⁸⁾		D/O	
燃料タンクストラップ	I			I		D	
エアインテークシステム							
エアインテークサイレンサー	I			I		D	—

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: デイラー	最初の 10 時間							注:
	25 時間または 3 ヶ月ごと							
	50 時間または 6 ヶ月ごと							
	100 時間または 1 年ごと							
	200 時間または 2 年ごと							
	実施者							
部品/タスク								
エンジンマネージメントシステム (EMS)								
EMS センサー	I				I		D	—
EMS 故障コード	I				I		D	
電気システム								
スパークプラグ	I				I	R	D	—
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクターなど)	I				I		D	(9) レベルを点検し、必要に応じて電解液を追加してください。
DESS キー/ポスト	I				I		D	
モニターブザー	I				I		D	
バッテリーの状態と締め付け具 ⁽⁹⁾	I				I		D	
ステアリングシステム								
ステアリングケーブルと接続	I				I		D	—
ステアリングノズルブッシング	I				I		D	
オフパワーアシステッドステアリング (O.P.A.S.)	I				I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	最初の 10 時間						注 :
	25 時間または 3 ヶ月ごと						
	50 時間または 6 ヶ月ごと						
	100 時間または 1 年ごと						
	200 時間または 2 年ごと						
実施者							
部品/タスク							
推進システム							
カーボンリングとラバーブース (ドライブシャフト)	I			I		D	(2) 毎月点検 (塩水ではより頻繁) および必要に応じて交換。 (6) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。
インペラーブート	I			I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O リング				I ⁽⁶⁾		D	
ドライブシャフト/インペラースプライン				I, L		D	
犠牲陽極 (装備されている場合)	(2)					D	
リバースシステム/ケーブルと接続	I			I		D	
VTS (可変トリムシステム)、(装備されている場合)	I			I		D	
インペラーの状態とインペラーウエアリングのクリアランス	I			I		D	
船体とボディ							
船体 (ハル)	I			I		O	—
スキー / ウェイクボードポストの状態と締め付け具	I					O	
ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検	I			I		O	

注記 1: インフォメーションセンターに“スーパーチャージャーにメンテナンスが必要 (MAINTENANCE SUPERCHARGER)”というメッセージが表示された場合や、100 時間の運行毎または運行スタイル(スピード、エンジンの回転数、水面の状況など)によってはそれ以前にスーパーチャージャークラッチの交換が必要です。これは、エンジン管理システムによって決定します。スーパーチャージャークラッチは、メッセージ表示から 5 時間以内に Sea-Doo 認定ディーラーによる整備を必要とします。

注記 2: 塩水で使用の場合、10 時間の使用毎にスロットルボディを潤滑することを強く推奨いたします。潤滑しないとスロットルボディに損傷が起きます。

10 時間点検

実使用時間が最初に 10 時間を過ぎた時点で、Sea-Doo 認定のウォータークラフトディーラーによるボートの点検を受けることを強くお勧めします。最初のメンテナンスは非常に重要であり、怠ってはいけません。

注: この 10 時間点検は PWC オーナーの費用負担で行われるものです。

この点検の際は、Sea-Doo 認定のウォータークラフトディーラーによる署名を受けることを推奨いたします。

10 時間点検の日付

認定ディーラーの署名

ディーラー名

メンテナンスの手順

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XP-S 夏季用オイル(部品番号 293 600 121)を使用してください。

130 および 155 エンジン

XP-S エンジンオイルが使用できない場合は、API サービス等級 SM、SL または SJ の要件に合致する 5W40 エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されている API サービスラベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJ のどれかの文字があることを確認してください。

215 および 255 エンジン

XP-S エンジンオイルが使用できない場合は、ウェットクラッチ互換の 5W40 エンジンオイルを使用してください。

注: XP-S エンジンオイルは、スーパーチャージャークラッチの機能を損なう添加物を含んでいないことが十分にテスト済みです。

必ずお読みください API サービス等級 SM または SL の要件に合致するエンジンオイルは使用しないでください。ウェットクラッチ互換でない潤滑剤を使用すると、スーパーチャージャークラッチの適切な動作を損ねます。推奨オイルには何も添加しないでください。

エンジンオイルレベル

必ずお読みください オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

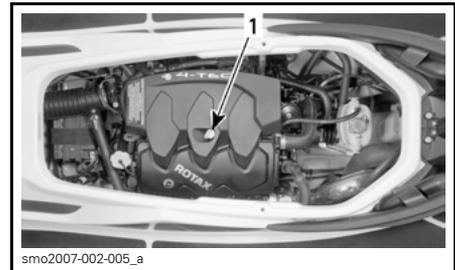
ウォータークラフトが水から上がっているとき

1. ウォータークラフトは水平でなければなりません。トレーラージャッキ等で調整し、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. フラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。使用後のお手入れのフラッシングの項を参照して、その手順に従ってください。

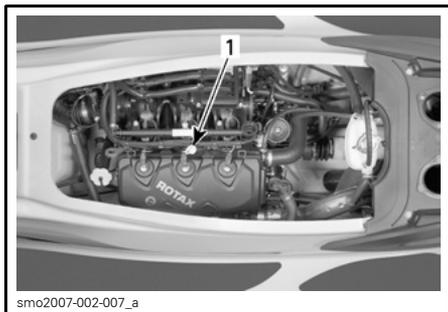
必ずお読みください エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。

必ずお読みください エンジンを 5 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。

3. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30 秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
4. 少なくとも 30 秒ほど待ってからオイルレベルゲージを引き抜き、オイルを拭き取ってください。

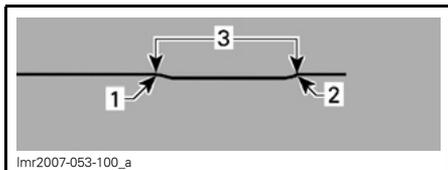


エンジンカバー付きモデル
1. オイルディップスティック



エンジンカバー無しのモデル
1. オイルディップスティック

5. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
6. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。レベルはマークの間になければなりません。



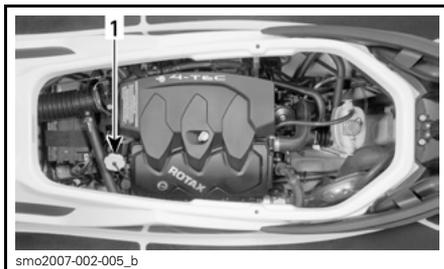
1. フル
2. 追加
3. 動作範囲

7. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

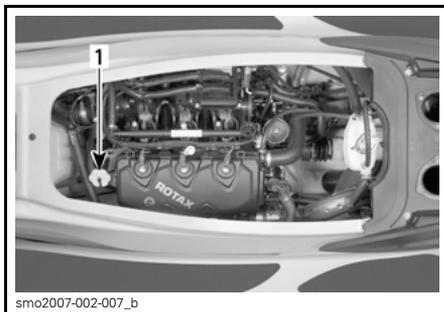
オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- 開口部にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注：入れすぎではありません。



エンジンカバー付きモデル
1. オイルフィルターキャップ



エンジンカバー無しのモデル
1. オイルフィルターキャップ

- 注：エンジンにオイルを補給するたびに、前述の手順（エンジンを始動して30秒間アイドルリング、30秒待ってからオイルレベルの再点検）を行う必要があります。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。
8. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターとの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

エンジン冷却液

推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注: 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお奨めします。これは環境保護に有効です。

冷却システムは水と不凍液の水溶液（水50%、不凍液50%）で満たされていなければなりません。

BRPでは、 -37°C (-35°F) までの凍結防止能力を持つプレミックス冷却液（部品番号 293 600 038）を販売しています。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全にフラッシングして入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液レベル

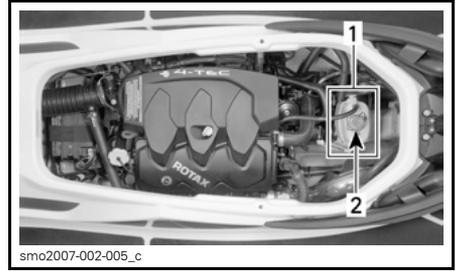
警告

冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

警告

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを取り外して、冷却システムリザーバータンクにアクセスします。

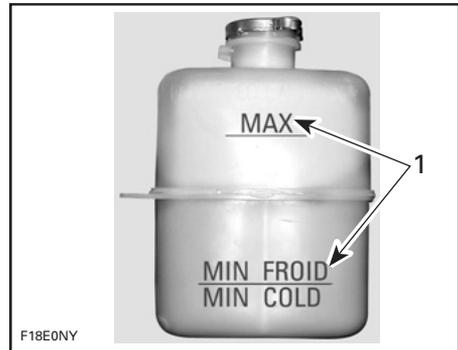


smo2007-002-005_c

代表的な例

1. リザーバータンク
2. キャップ

船体が水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラージャッキ等で、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、レベルがマークの間に来るように冷却液を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

注: 不凍液水 50% と脱塩水 50% の混合を使用します。凍結防止能力を持つプレミックス冷却液（部品番号 293 600 038）は Sea-Doo 認定ディーラーでお求めになれます。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締めます。リアシートも元通りに取り付けてください。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換は Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

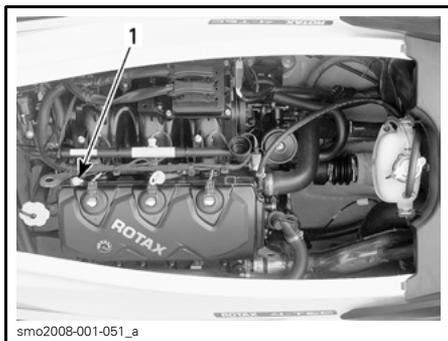
スロットルボディ

スロットルボディの潤滑

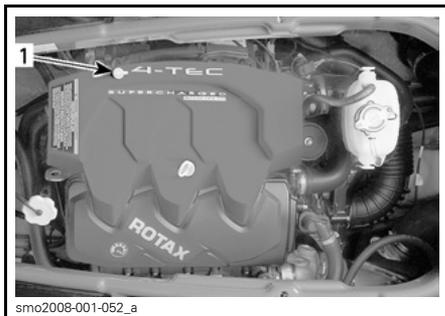
XP-S ループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



代表的な例 — GTIモデル
1. フィッティング



代表的な例 — GTI以外の全モデル
1. フィッティング

スロットルケーブル

スロットルケーブルの点検

スロットルレバーまたはフィンガー スロットルを押して、放してください。レバーはスムーズに動き、引っかかることなく元の位置に戻らなければなりません。押していない状態では、多少の遊びがなければなりません。必要があれば、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

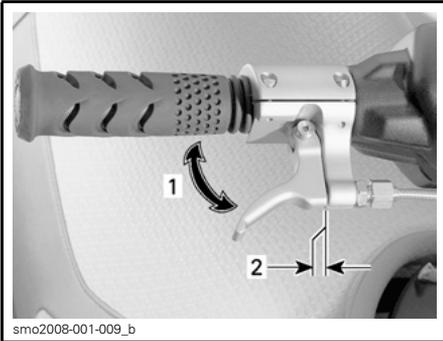
必ずお読みください スロットルボディの干渉防止スクリュウでアイドルリング回転数を調整しようとししないでください。このスクリュウの設定を変更すると、アイドルリングの安定性が損なわれます。ディーラーでもメーカーでもアイドルリングを修正するための調整はできません。その場合、修理をするにはお客様の費用負担でスロットルボディを交換する必要があります。また、そうした変更によりエンジンの有害排出物レベルが変わる可能性があり、EPA/CARBの要件に適合しなくなることもあります。



スロットルケーブルの調整や取りまわしを変更しないでください。

警告

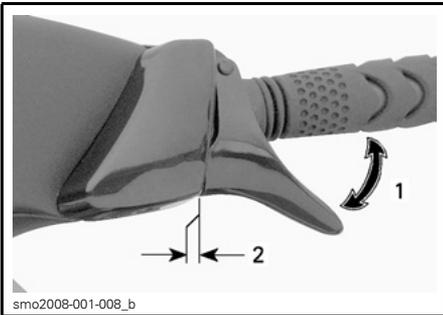
スロットルレバーまたはフィンガースロットルが自然に戻らないときは、ウォータークラフトを使用せず、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。



smo2008-001-009_b

Xパッケージ

1. 自由に動くこと
2. ここにわずかな遊びがあること



smo2008-001-008_b

他

1. 自由に動くこと
2. ここにわずかな遊びがあること

スロットルケーブルの潤滑

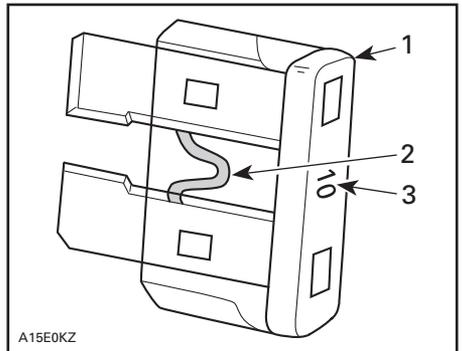
XP-S ルーブ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

ヒューズ

ヒューズの取り外し/点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー/インストーラーを使用します。



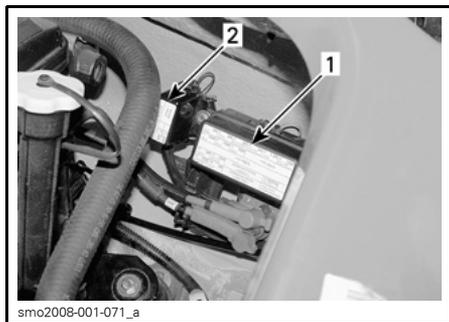
A15E0KZ

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo 認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置/説明



代表的な例

1. ヒューズボックス
2. メインリレーのヒューズボックス

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開きます。

ヒューズ	説明	場所
3 A	インフォメーションセンターゲージ	ヒューズボックス (エンジンコンパートメント)
3 A	ブザー	
3 A	深度計(装備されている場合)	
3 A	燃料レベル	
7.5 A	VTS(装備されている場合)	
10 A	燃料ポンプ	
10 A	1番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
10 A	2番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
10 A	3番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
3 A	T.O.P.S. センサー	
15 A	診断機能コネクタ	
500 Ω	燃料レベル	
10 A	電気スターター	
3 A	キャップ	
30 A	メイン	
30 A		

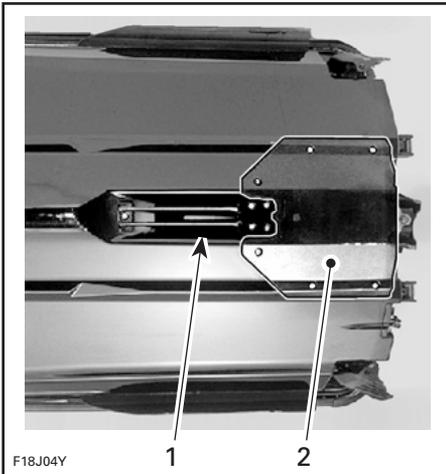
ライドプレートとウォーター インテークグレート

ライドプレートとウォーターイン テークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプの
ウォーターインテークグレートに損傷
がないか点検します。損傷が認めら
れるパーツは、修理してください。

警告

インテークグレートを点検する場
合は、必ず前もってDESSキーをボ
ストから取り外してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

スキー / ウェイクボードポスト (装備されている場合)

スキー / ウェイクボードポストの点検
スキー / ウェイクボードポストの機能
を点検します。スムーズに上下にス
ライドすることを確認してください。
ロック機構の作動を確認します。締
め付け具の締め付けを点検します。何
か問題がある場合は、スキー / ウェイ

クボードポストを使用せず、Sea-Doo
認定ディーラーに修理を依頼してく
ださい。

スキー / ウェイクボードポストの潤滑
スキー / ウェイクボードポストは全長
にわたって潤滑します。何度か引き
出しては押し込んで、潤滑剤をよく
行き渡らせてください。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

時々ボディを石鹸水（強い洗剤は使
用しないでください）で洗ってくだ
さい。エンジンおよび / または船体
に付着した海洋微生物を取り除いて
ください。シリコンワックスなど、
研磨剤の入っていないワックスを塗
布します。

必ずお読みください ファイバーク
ラス製やプラスチック製の部品の清
掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用
シンナー、アセトンなどを使用しな
いでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れ
は、Korkay Systems Ltd の「Knights
Spray-Nine」またはその同等品で取
り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3M™ シ
トラスペースのクリーナー (24 oz ス
プレー缶) または同等品を使用して
ください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗
浄用溶剤などを水路に流さないでく
ださい。

警告

シートのロックピンの締め具合
を定期的に確認して、必要があれば
調整してください。シートのラッ
チが正しくかかることを確かめてく
ださい。

保管、シーズン前の準備

保管

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることをお勧めしていますが、次のような作業はあなた自身が最小限の工具で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

必ずお読みください 保管中はエンジンをかけないでください。

燃料システムの保護

Sea-Doo ガソリン安定化剤（または同等品）を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴミ質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤の製造者の使用上の注意に従ってください。

必ずお読みください 燃料システムを二ス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に添加してください。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。裸火を明かりにして燃料レベルを確かめるのは絶対にやめてください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入れすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たるところに長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ず拭き取ってください。定期的に燃料系を点検しましょう。ウォータークラフトを使用しないときは、必ず燃料タンクバルブ（装備されている場合）をオフのポジションにしてください。

スロットルケーブルの潤滑

XP-S ループでスロットルケーブルを潤滑してください。

エキゾーストシステムのフラッシング

使用後のお手入れに記載のフラッシングの手順を実行してください。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターとの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

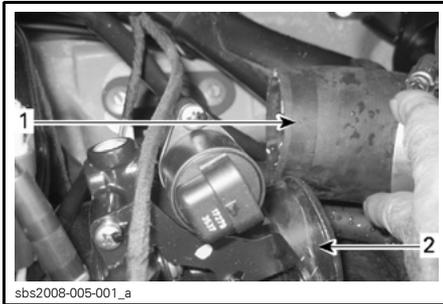
インタークーラーの保護

255 モデル (X パッケージ)

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. スロットルボディからインテークホースを取り外します。



1. インテークホース(インタークーラーから)
2. スロットルボディ

2. 時々、エンジンを始動し、4000 RPMまで回転速度を上げてください。



インタークーラーから放出した水

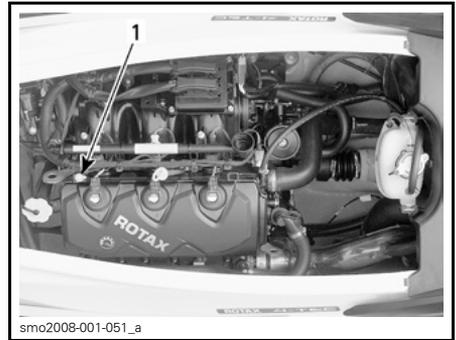
3. エンジンを止めます。
4. スロットルボディの内外に自由に油をさしてください。
5. スロットルボディのインテークホースのフランジに残っている潤滑剤を清掃してください。
6. インテークホースをスロットルボディに取り付けます。

スロットルボディの潤滑

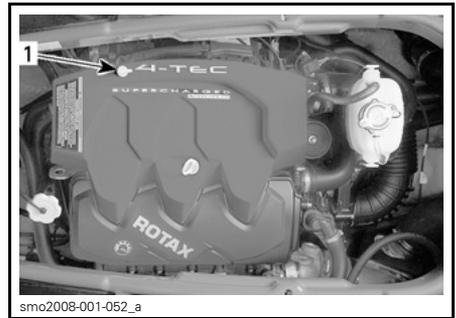
XP-S ループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



エンジンカバー無しモデル
1. フィッティング

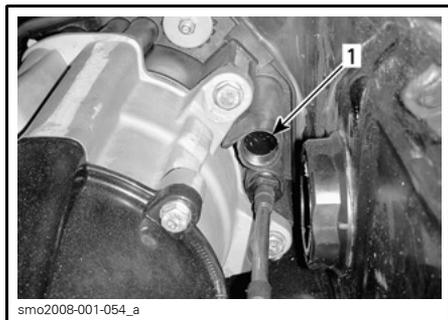


エンジンカバー無しモデル
1. フィッティング

エキゾーストシステムの保護

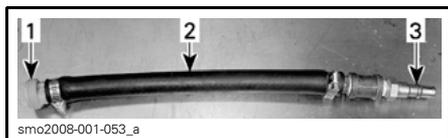
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

ジェットポンプサポートにあるフラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプから水が流れなくなるまで圧縮空気(約 689 kPa (100 PSI)) をシステムに注入します。



1. フラッシングコネクター—場所は異なることがあります。

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース12.7 mm (1/2 in)
3. エアホース雄アダプター

必ずお読みください エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

エンジン内部の潤滑

エンジンカバーを引き上げて、取り外します。

イグニッションコイルのコネクターを外してください。

警告

スパークプラグからコイルを外すときは、必ずメインハーネスとコイルの接続を先に外してください。エンジンコンパートメント内では、外したコイルおよび/またはスパークプラグから火花が飛ぶかどうかを確かめなくてはいけません。気化した燃料がスパークで爆発するおそれがあります。

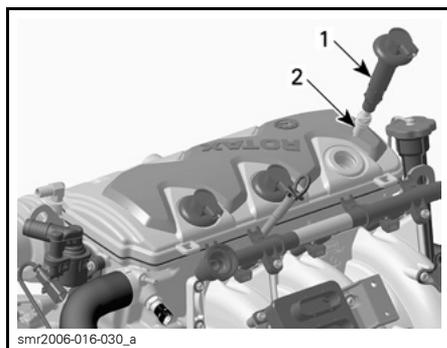
重要: イグニッションコイルコネクターのロッキングタイを切断しないでください。どのケーブルをどのシリンダーに接続するかわからなくなってしまうです。

イグニッションコイルを取り外してください。

必ずお読みください スパークプラグを取り外す前に、コイルホールにゴミなどがないことを確かめてください。シリンダーにゴミなどが落ちると、エンジン内部の部品が損傷します。

スパークプラグを取り外してください。

注: スパークプラグを緩めた後、コイルを使ってスパークプラグを取り出すことができます。コイルをスパークプラグに差し込み、スパークプラグを“釣り上げる”ように取り出してください。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグホール内にXP-S ルーブ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。

エンジンをクランキングするときに燃料が噴射されるのを防ぎ、点火をカットするために、次の手順を行ってください。

エンジンが止まっている状態でスロットルレバーをいっぱいまで押し、クランキングをしている間、スロットルを開いたままで保持します。

クラッキングによってエンジンを数回回転させ、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせてください。

スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りに取り付けます。

注: イグニッションコイルを取り付ける前に、スパークプラグホールに触れるシール部分周辺にモリコート111 グリース (部品番号 413 707 000) を少量塗布します。取り付けした後、シールがエンジン上面に正しく納まっていることを確認してください。

イグニッションコイルを元通りに取り付けます。イグニッションコイルコネクターを元通りに接続してください。

エンジンカバーを取り付け、スナップ音が聞こえるまで押し下げてください。

エンジンまわりに水気が残っていれば、きれいに拭き取ってください。

散水用ホースを取り外します。

注: XP-S ループでエンジンバルブのフォギングを行うことをお勧めしません。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo 認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200 時間ごと、あるいは 2 年ごとに不凍液を交換します。

必ずお読みください 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

バラストシステムの取り外しとフラッシング

バラストタンクをウォータークラフトから取り外し、海洋微生物を真水でフラッシングしてください。

注: 清掃を簡単にするため、クイックコネクター (部品番号 293 710 077) を使用して、散水ホースをバラストタンク補給ホースに接続します。

バラストタンクは垂直位置で適切に保管します。ドレンプラグを下にして開き、確実に排水します。

ビルジの清掃

ビルジを洗剤とお湯、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトの前側を持ち上げて傾け、ビルジ内を完全に排水します。

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水 (強い洗剤は使用しないでください) で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

必ずお読みください ファイバークラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンなどを使用しないでください。

ゲルコート部分の修理については、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。傷んだラベルやデカールは交換してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XP-S ループ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。



警告

DESS ポストは潤滑しないでください。

XP-S ルーブ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

ボディと船体の修理

ボディや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。機械的な部分のタッチアップ塗装には、BRP スプレーペイントをお使いください。

ウォータークラフトの保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

フロントシートとリアシートは、完全に閉めずに少し開けておくください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間項目に記載の全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo 認定ディーラーに実施を依頼してください。

注: シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施を Sea-Doo 認定ディーラーに依頼されることを強くお勧めします。

警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネント / システムについては、定期的に Sea-Doo 認定ディーラーに整備を依頼されることをお勧めします。指定のある場合を除いて、すべてのメンテナンス手順はエンジンを停止し、DESS キーをポストから外してから行わなければなりません。エンジンコンパートメントの部品は、高温になる場合があります。コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP 純正部品または認定された同等品と交換してください。

技術情報

エンジンの排出ガスに関する情報

注：排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければなりません。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で船に貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせたりしてはいけません。

EPA 排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準に合わせることが条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

郵便：
U.S. Environmental Protection Agency
(アメリカ合衆国環境保護局)
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：
<http://www.epa.gov/otaq>

EPAの電子メール：
otaqpublicweb@epa.gov

EC適合宣言は『オペレーターズガイド』のこのバージョンには含まれていません。

船体に付属の印刷バージョンを参照してください。

仕様

船体		WAKE	
		WAKE 155	WAKE PRO 215
エンジン			
タイプ		Rotax® 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
		155 hp	215 hp
シリンダ数		3	
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量		1494 cc (91.2 cu. in)	
吸気システム		タイプ	自然吸気 インタークーラー スーパーチャージャー付き
		スロットルボディ	52 mm
ボア		100 mm (3.9 in)	
ストローク		63.4 mm (2-1/2 in)	
圧縮比		10.6:1	8.4:1
冷却		クローズループシステム	
電気システム			
イグニッション		デジタル誘導	
スターター		電気	
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ	
スパークプラグ		メーカーと型式	NGK、DCPR8E
		ギャップ	0.75 mm (.030 in)

船体		WAKE	
		WAKE 155	WAKE PRO 215
推進			
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10- ベーンスターター	
	材質	アルミニウム	
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進/ニュートラル/リバース	
VTS	タイプ	電気	
寸法と重量			
全長		331 cm (130.3 in)	
幅		122 cm (48 in)	
高さ		120 cm (47.2 in)	
重量 (乾燥時)		382 kg (840 lb)	388 kg (853 lb)
積載量			
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1、2 または 3 名	
保管能力		129.8 L (34.3 U.S. gal)	
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg (600 lb)	

船体		WAKE	
		WAKE 155	WAKE PRO 215
燃料、オイル、冷却液			
燃料	タイプ	無鉛	
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)	
		北米以外:92 RON	
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内:	
		---	(91 (RON + MON)/2)
		北米以外:	
---		95 RON	
タンク容量	60 L (15.9 U.S. gal)		
エンジンオイル	タイプ	XP-S 夏季用オイル。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。	
	容量	3 L (2.7 U.S. qt) オイル交換 w/フィルター 4.5 L (4.1 U.S. qt) 総量	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L (5 U.S. qt) 総量	

船体		RXT モデル	
		RXT 215	RXT-X 255
エンジン			
タイプ		Rotax® 4-TEC®, シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
		215 hp	255 hp
シリンダ数		3	
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量		1494 cc (91.2 cu. in)	
吸気システム		タイプ	インタークーラースーパーチャージャー付き
		スロットルボディ	スーパーチャージャー付き外部インタークーラー
ボア		52 mm	
ストローク		100 mm (3.9 in)	
ストローク		63.4 mm (2-1/2 in)	
圧縮比		8.4:1	
冷却		クローズループシステム	
電気システム			
イグニッション		デジタル誘導	
スターター		電気	
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ	
スパークプラグ		メーカーと型式	NGK、DCPR8E
		ギャップ	0.75 mm (.030 in)

船体		RXT モデル	
		RXT 215	RXT-X 255
推進			
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと 10- ベーンスターター	
	材質	アルミニウム	
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進/ニュートラル/リバース	
VTS	タイプ	—	電気
寸法と重量			
全長		331 cm (130 in)	
幅		122 cm (48 in)	
高さ		120 cm (47.2 in)	118 cm (46.5 in)
重量 (乾燥時)		370 kg (815 lb)	372 kg (818 lb)
積載量			
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1、2 または 3 名	
保管能力		130 L (34 U.S. gal)	123 L (32 U.S. gal)
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg (600 lb)	

船体		RXT モデル	
		RXT 215	RXT-X 255
燃料、オイル、冷却液			
燃料	タイプ	無鉛	
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)	
		北米以外: 92 RON	
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内:(91 (RON + MON)/2)	
		北米以外:95 RON	
タンク容量	60 L (15.9 U.S. gal)		
エンジンオイル	タイプ	XP-S 夏季用オイル。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。	
	容量	3 L (2.7 U.S. qt) オイル交換 w/フィルター 4.5 L (4.1 U.S. qt) 総量	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L (5 U.S. qt) 総量	

船体		RXP モデル	
		RXP 215	RXP-X 255
エンジン			
タイプ		Rotax® 4-TEC®, シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
		215 hp	255 hp
シリンダ数		3	
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量		1494 cc (91.2 cu. in)	
吸気システム	タイプ	インタークーラースーパーチャージャー付き	スーパーチャージャー付き外部インタークーラー
	スロットルボディ	52 mm	
ボア		100 mm (3.9 in)	
ストローク		63.4 mm (2-1/2 in)	
圧縮比		8.4:1	8.4:1
冷却		クローズループシステム	
電気システム			
イグニッション		デジタル誘導	
スターター		電気	
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E	
	ギャップ	0.75 mm (.030 in)	

船体		RXP モデル	
		RXP 215	RXP-X 255
推進			
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと 10- ベーンスターター	
	材質	アルミニウム	アルミニウム
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進/ニュートラル/リバース	
VTS	タイプ	電気	電気
寸法と重量			
全長		307 cm (121 in)	
幅		122 cm (48 in)	
高さ		118 cm (46.6 in)	116 cm (45.8 in)
重量 (乾燥時)		359 kg (792 lb)	361 kg (795 lb)
積載量			
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1 または 2 名	
保管能力		40.3 L (10.7 U.S. gal)	
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		181 kg (399 lb)	

船体		RXP モデル	
		RXP 215	RXP-X 255
燃料、オイル、冷却液			
燃料	タイプ	無鉛	
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)	
		北米以外:92 RON	
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内:(91 (RON + MON)/2)	
		北米以外:95 RON	
タンク容量	60 L (15.9 U.S. gal)		
エンジンオイル	タイプ	XP-S 夏季用オイル。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。	
	容量	3 L (2.7 U.S. qt) オイル交換 w/フィルター 4.5 L (4.1 U.S. qt) 総量	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L (5 U.S. qt) 総量	

船体		GTX モデル	
		GTX 155	GTX 215
エンジン			
タイプ		Rotax® 4-TEC®, シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)	
		155 hp	215 hp
シリンダ数		3	
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)	
排気量		1494 cc (91.2 cu. in)	
吸気システム	タイプ	自然吸気	インタークーラー スーパーチャージャー付き
	スロットルボディ	52 mm	
ボア		100 mm (3.9 in)	
ストローク		63.4 mm (2-1/2 in)	
圧縮比		10.6:1	8.4:1
冷却		クローズループシステム	
電気システム			
イグニッション		デジタル誘導	
スターター		電気	
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E	
	ギャップ	0.75 mm (.030 in)	

船体		GTX モデル	
		GTX 155	GTX 215
推進			
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと 10-ベーンスターター	
	材質	合成/ アルミニウム	アルミニウム
インペラー		ステンレス	
トランスミッション		直接駆動、前進/ニュートラル/リバース	
寸法と重量			
全長		331 cm (130.3 in)	
幅		122 cm (48 in)	
高さ		120 cm (47.2 in)	
重量 (乾燥時)		361 kg (795 lb)	366 kg (805 lb)
積載量			
乗員数 (最大許容荷重を参照)		1、2 または 3 名	
保管能力		129.8 L (34.3 U.S. gal)	
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg (600 lb)	

船体		GTX モデル	
		GTX 155	GTX 215
燃料、オイル、冷却液			
燃料	タイプ	無鉛	
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)	
		北米以外:92 RON	
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米:	
		---	(91 (RON + MON)/2)
		北米以外:	
		---	95 RON
タンク容量	60 L (15.9 U.S. gal)		
エンジンオイル	タイプ	XP-S 夏季用オイル。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。	
	容量	3 L (2.7 U.S. qt) オイル交換 w/フィルター 4.5 L (4.1 U.S. qt) 総量	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L (5 U.S. qt) 総量	

注: BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

船体		GTI モデル		
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
エンジン				
タイプ		Rotax® 4-TEC®, シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)		
		130 hp	130 hp	155 hp
シリンダ数		3		
バルブ数		12バルブ (気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き (調整不要)		
排気量		1494 cc (91.2 cu. in)		
吸気システム	タイプ	自然吸気		
	スロットルボディ	52 mm		
ボア		100 mm (3.9 in)		
ストローク		63.4 mm (2-1/2 in)		
圧縮比		10.6:1		
冷却		クローズループシステム		
電気システム				
イグニッション		デジタル誘導		
スターター		電気		
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ		
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E		
	ギャップ	0.75 mm (.030 in)		
推進				
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動		
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10-ペーンスターター		
	材質	合成/アルミニウム		
インペラー		ステンレス		
トランスミッション		直接駆動、前進/ニュートラル/リバース		

船体	GTI モデル		
	GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
寸法と重量			
全長	322.5 cm (127 in)		
幅	124.5 cm (49 in)		
高さ	117 cm (45.9 in)		
重量 (乾燥時)	332 kg (732 lb)	338.8 kg (747 lb)	338.8 kg (747 lb)
積載量			
乗員数 (最大許容荷重を参照)	1、2 または 3 名		
保管能力	47 L (12 U.S. gal)		
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)	273 kg (600 lb)		
燃料、オイル、冷却液			
燃料	タイプ	無鉛	
	最小オクタン価	北米内:(87 (RON + MON)/2)	
		北米以外:92 RON	
タンク容量	60 L (15.9 U.S. gal)		
エンジンオイル	タイプ	XP-S 夏季用オイル。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。	
	容量	3 L (2.7 U.S. qt) オイル交換 w/フィルター 4.5 L (4.1 U.S. qt) 総量	
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液	
	容量	5.5 L (5 U.S. qt) 総量	

トラブルシューティング

技術的なガイドライン

エンジンが始動しない

1. DESS キーが外れている。
 - DESS キーをポストに取り付けます。
2. ECM が DESS キーを認識しない。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている: メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電しています。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

警告

バッテリーをウォータークラフトに取り付けたまま、充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順の **エンジンが水を吸い込んだとき** を参照してください。
7. センサーまたは ECM の異常。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランクします

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回りますが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換します。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。

クランクは回りますが、エンジンが始動しない(続き)

4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
 - 交換します。
2. 燃料: 残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっています。
 - エキゾーストシステムをフラッシングします。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - 燃料、オイル、冷却液を参照してください。

エンジンのオーバーヒート (続き)

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターが取り付けられたままになっている。
 - フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
2. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
3. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - 特殊な手順の モニタリングシステムを参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
5. 燃圧が低い。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
7. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換します。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - 特殊な手順の モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常 (スーパーチャージャー付きモデル)。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
5. ウォータークラフトの速度を上げても O.P.A.S. サイドベーンが上がらない (スライディングベーン付きのモデル)。
 - 水吸い上げの詰まり、角型シールリングの損傷、ホースからの液漏れ、機構部分の作動不良。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない(続き)

6. エンジンがアイドリング状態になってもO.P.A.S. サイドベーンが上がらない(スライディングベーン付きのモデル)。
- サイドベーンシリンダー内のスプリングの折損。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

O.P.A.S. システムの異常(スライディングベーン付きのモデル)

1. 旋回中のウォータークラフトの挙動がいつもより敏感。
 - 速度が上がっているのにサイドベーンが上がっていない。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
2. ウォータークラフトが一方向へ曲がりたがる。
 - 速度が上がっているのに一方のサイドベーンが上がっていない。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. 速度を上げてもO.P.A.S. サイドベーンが上がらない。
 - 水吸い上げの詰まり、角型シールリングの損傷、ホースからの液漏れ、機構部分の作動不良。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
4. エンジンがアイドリング状態になってもO.P.A.S. サイドベーンが下がらない。
 - サイドベーンシリンダー内のスプリングの折損。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いています。
 - 清掃して、損傷がないか点検してください。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo 認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。

モニタリングシステム

EMS (エンジンマネージメントシステム) の電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

軽度の故障が起きた場合、その故障状態が存在しなくなると、故障メッセージ / 警告音は自動的に解除されます。

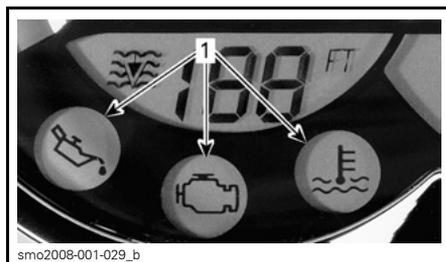
スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん DESS キーをポストから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが再始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早く Sea-Doo 認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

パイロットランプとメッセージ表示の情報

パイロットランプやメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。



smo2008-001-029_b

代表的な例

1. パイロットランプ



smo2008-001-026_a

代表的な例

1. メッセージ表示

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINT	メンテナンス時期の到来
	(12 V LOW/HI)	バッテリーの電圧が低い/高い
	FUEL-LOW	燃料残量が少ない。
	H-TEMP (EXHAUST or ENGINE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHK ENG	エンジン点検の必要あり
	OIL	油圧の低下

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
-	MAINTENANCE SUPERCHARGER	スーパーチャージャーにメンテナンスが必要
-	SENSOR	センサー故障 (電子装置)
-	KEY	無効な DESS キー
-	L KEY	DESS ラーニングキーが有効

必ずお読みください 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1 回の長いビープ音 (DESS キーをウォータークラフトのポストに取り付けているとき)。	DESS システムの接続不良。 DESS キーを再度ポストに正しく取り付けます。
	間違った DESS キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた DESS キーを使用してください。
	DESS キーの異常。 プログラムされた別の DESS キーを使用してください。
	DESS キーに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 DESS キーをきれいにして、塩水を取り除いてください。
	DESS ポストの異常。 Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
1 回の短いビープ音の後に 1 回の長いビープ音。	ECM が誤って診断機能モードに入った。 DESS キーをいったん外して、再度付け直してください。
	エンジンをかけないまま、またはエンジンが停止した後、DESS キーがポストに取り付けられたままになっている。 バッテリーの放電を防ぐため、DESS キーをポストから外してください。
15 分間隔で 2 秒間のビープ音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
5 分間隔で 2 秒間のビープ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	説明
ビーブ音が鳴り続けます	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

必ずお読みください モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP 限定保証 – 米国およびカナダ: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州およびカナダの認定 Sea-Doo デイラー (以下に定義します) によって販売されたモデル年 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります: (1) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP 認定ディストリビューター/ディーラー (その定義は以下に示します) によって取り付けられたすべての BRP 純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

BRP は、特定の 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに GPS レシーバーを標準装備として提供します。GPS レシーバーには、GPS レシーバー製造業者の限定保証が適用され、本限定保証は適用されません。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP 正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRP あるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容は BRP に対して強制できるものではありません。BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいは BRP によって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う BRP 認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみ限定されないその種の損害。

4. 保証適用期間

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する 12 ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する 4 ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 上記に加えて、排出ガス制御を操作する排出ガス関連コンポーネント（下記のリストを参照）は、連続する 24 ヶ月間またはエンジン使用 200 時間のどちらか早い方の期間適用されます。

排出ガス関連コンポーネント
スロットルポジションセンサー (TPS)
気温センサー (ATS)
気圧センサー (APS)

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2009年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国において Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている BRP デイラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです (“BRP デイラー”);
- BRP が指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは BRP 認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRP は、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRP は、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用を使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRP が製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際は Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行う BRP デイラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものを BRP デイラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべて BRP の所有となります。

7. BRP が行うこと

この保証に基づく BRP の義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の BRP 認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい SEA-DOO 純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転が BRP に通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者が BRP (下記の電話番号) または BRP 認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる；
2. BRP または正規 BRP デイラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

9. 消費者への支援

この BRP 限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRP はまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.
Customer Assistance Center
(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話番号: 819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.
Customer Assistance Center
(消費者支援センター)
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号: 715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスは BRP US Inc が行います。

© 2008 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

4-TEC®エンジン搭載の2009年モデル SEA-DOO® パーソナル・ウォータークラフト に対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水
より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター-低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター-超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター-極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター-スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2009 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を 90% 削減します。

Cleaner Watercraft - Get the Facts

(クリーンなウォータークラフト-次で確認してください。)

詳細:

1 800 END-SMOG

www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、および Bombardier Recreational Products Inc. を代表して BRP US Inc. (以下“BRP”)* は、2009年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニア州とニューヨーク州では、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRP は、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、キャブレタまたは噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアクセサリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP 認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方の 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者'の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP によって認証して製造された 2009 年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州およびニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用の BRP 限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。

2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から 4 年間または 250 使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元に BRP が修理または交換します。

4-TEC®エンジン搭載の2009年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:

デジタルリニアアクチュエータ(低アイドル制御)	スーパーチャージャー
スロットルポジションセンサー	すべての燃料システムコンポーネント
吸気マニホールド気温センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気圧センサー	ピストンとリング
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブギア/トレイン
ノッキングセンサー	クランクケースベンチレーションバルブ
排出ガス制御ユニット	配線ハーネスとコネクタ
インジェクター	排出ガス関連シール、ガスケット、ホース
燃圧レギュレータ	エキゾーストマニホールド
吸気マニホールド	バルブ、バルブガイド、バルブガイドシーリング
インタークーラー	

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。

BRP オペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

パーソナル・ウォータークラフトの所有者として、『オペレーターズガイド』に記載の要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

パーソナル・ウォータークラフトの所有者として、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、パーソナル・ウォータークラフトのエンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Services Groupまでお問い合わせください(1 715 848-4957)。

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Incが行います。

© 2008 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc および子会社の登録商標および™登録商標です。

BRP 国際限定保証: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)以外の BRP 認定ディストリビューター / デイラー (以下に定義します) によって販売されたモデル年 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります: (1) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP 認定ディストリビューター / デイラーによって取り付けられたすべての BRP 純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

BRP ディストリビューター、BRP 正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRP あるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容は BRP に対して強制できるものではありません。BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいは BRP によって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う BRP 認定ディストリビューター / デイラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;
- 誤用、乱用、過失、または 『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (『オペレーターズガイド』を参照);
- 水の吸入による損傷;
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター (ふくれ) またはプリスターに起因するファイバークラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび; および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4. 保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です:

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます:

- 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国において Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている BRP ディストリビューター / ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです ("BRP ディストリビューター / ディーラー");
- BRP が指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは BRP 認定ディストリビューター / ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2009 年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRP は、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRP は、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用を使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRP が製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際は Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行う BRP ディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものを BRP ディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべて BRP の所有となります。

7. BRP が行うこと

この保証に基づく BRP の義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の BRP 認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい Sea-Doo 純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転が BRP に通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

BRP または BRP 認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。次にディストリビューターがこの情報を BRP に直接転送します。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

ヨーロッパ、中東、アフリカ、ロシアおよび **CIS** の方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話: + 32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department
soaavantie 7
FIN-96320 Rovaniemi
Finland

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください:

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話: 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスは Bombardier Recreational Products Inc. または子会社が行います。

© 2008 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

欧州経済地域向け BRP 限定保証: 2009 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、欧州経済地域の加盟国 (“EEA”) (欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される) の BRP 認定 (ディストリビューター / ディーラー) によって販売されたモデル年 2009 Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります: (1) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

2009 年モデル SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP 認定ディストリビューター / ディーラーによって取り付けられたすべての SEA-DOO パーソナル・ウォータークラフト純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP ディストリビューター / ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にも BRP に対する強制力はありません。BRP はこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいは BRP によって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う BRP 認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;
- 誤用、乱用、過失、または 『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2009年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国において Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されている BRP ディストリビューター / ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです；
- BRP が指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 製品は、認定ディストリビューター / ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2009 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは EEA 域内で EEA 居住者によって購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRP は、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRP は、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用を使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRP が製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際は Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行う BRP ディストリビューター / ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものを BRP ディストリビューター / ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべて BRP の所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRP が行うこと

この保証に基づく BRP の義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意の BRP 認定ディストリビューター / ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しい SEA-DOO 純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRP は、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRP または BRP 認定ディストリビューター / ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について BRP 認定ディストリビューター / ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所の BRP に連絡をとってください。

ヨーロッパ、中東、アフリカ、ロシアおよび **CIS** の方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話: + 32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department
soaavantie 7
FIN-96320 Rovaniemi
Finland

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください:

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話: 819 566-3366

ディストリビューターの連絡先は www.brp.com でご覧になれます。

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスは Bombardier Recreational Products Inc. または子会社が行います。

© 2008 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® は Bombardier Recreational Products Inc および子会社の登録商標および™登録商標です。

プライバシー保護に関する情報/放棄

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証のために使わせていただきます。お客様のご連絡先情報を利用して、当社製品のご案内やご提供情報を送らせていただくことがあります。このような当社製品、サービス、ご提供に関する情報を希望されない場合は、下記まで書面にてお知らせください。

また、厳選された信頼できる企業に対して、品質の高い製品とサービスの販売促進に役立てるため、お客様のご連絡先情報の利用を許可することがあります。あなたのお名前やご住所の開示を拒否される場合は、下記まで書面にてお知らせください。

カナダ

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Warranty Department
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, Québec J1L 1W3
Fax 番号: 819 566-3590

米国

BRP US INC.

Warranty Department
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話.: 715 848-4957

北欧諸国の方々は

BRP FINLAND OY

Service Department
Isoaavantie 7
FIN-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々:

BRP EUROPEAN DISTRIBUTION

Warranty Department
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland
Fax 番号: + 41213187801

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する;
- 北米のみ: 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ)へ電話;
- BRP 認定ディストリビューター / ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後も、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所:

北米	他の国々
BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. Warranty Department 75, J.-A. Bombardier Street Sherbrooke, Québec J1L 1W3 Canada	BRP EUROPEAN DISTRIBUTION Warranty Department Chemin de Messidor 5-7 1006 Lausanne Switzerland
北欧諸国の方々は	
BRP FINLAND OY Service Department Isoaavantie 7 FIN-96320 Rovaniemi Finland	

ウォータークラフト モデル No. _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____

名前

No.

番地

アパート名

区市町村

県

ZIP/郵便番号

購入日 _____

年 月 日

保証有効期限 _____

年 月 日

販売日に **Sea-Doo** 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



オペレーターズガイド
GTI, GTX, RXP, RXT, WAKE SERIES
2009
219 701 460